

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

- ◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
- ◎「安全・快適カーライフのために」は取り扱い時の要点を記載しています。しっかりお読みください。
- ◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。
- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークを表示しています。
- 参照して読んで頂きたいページなどを、🔍マークで表示しています。
- 日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
- 点検・整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。
- その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。 |
|---|

目 次

●イラスト目次.....2

1. 安全・快適カーライフのために

1

- お出かけまえには.....8
- お子さまを乗せるときは.....11
- 走行するときは.....13
- 駐・停車するときは.....16
- オートマチック車を運転するときは.... 18
- LPG車の取り扱い..... 20
- こんなことにも注意..... 24
- こんなときは異常ではありません... 26
- イベントデータレコーダ..... 27

2. 走行する前に

2

- 各部の開閉のしかた.....30
- ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた.....45
- シートベルトの着用のしかた...53
- チャイルドシート.....58
- SRSエアバッグ..... 63
- 前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト..... 68

3. 走行するとき

3

- メーター・表示灯・警告灯の見かた.....70
- スイッチの使いかた.....85
- 運転のしかた..... 93
- ABS（アンチロックブレーキシステム）..... 112

4. 室内装備の使いかた

4

- エアコンの使いかた..... 114
- オーディオの使いかた..... 122
- 室内装備品の使いかた..... 126

5. 車との上手なつきあいかた

5

- 快適ドライブのために..... 134
- お手入れのしかた..... 145
- 環境保護のために..... 154
- 点検・整備、保証について..... 155

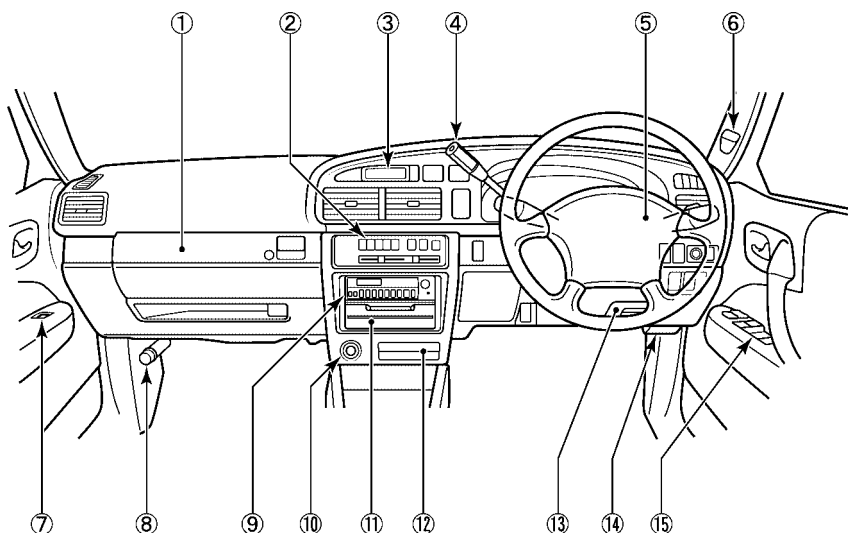
6. 万一のとき

6

- 発炎筒の使いかた..... 158
- 道路で故障したときは..... 159
- けん引するときは..... 161
- オーバーヒートしたときは..... 164
- キーが抜けなときは..... 165
- バッテリーがあがったときは..... 166
- ヒューズを交換するときは..... 168
- 工具・ジャッキ・スペアタイヤについて..... 170
- パンクしたときは..... 175
- 事故がおきたときは..... 178
- サービスデータ..... 179
- さくいん..... 185

イラスト目次（運転席まわり）

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

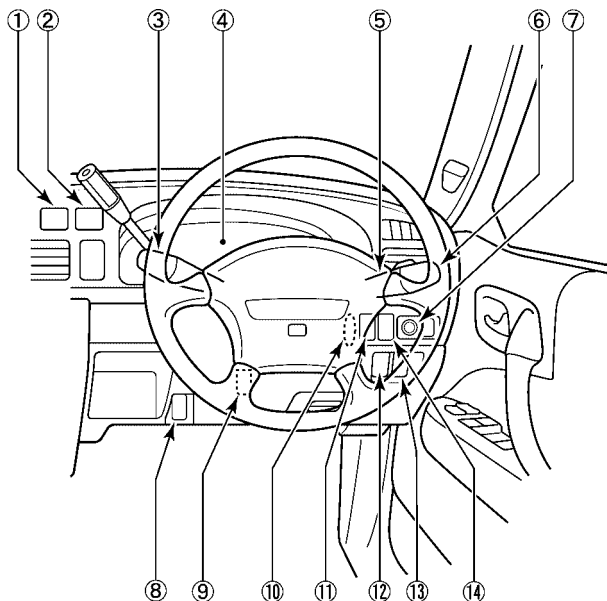


ZSI0286

①グローブボックス	131	⑧発炎筒.....	158
②エアコン	114	⑨オーディオ.....	122
③時計	126	⑩電源ソケット.....	130
④セレクトレバー	96	⑪インストボックス.....	129
⑤運転席SRSエアバッグシステム..	63	⑫灰皿.....	129
⑥鉛筆立て	131	⑬ヒューズボックス.....	168
⑦助手席パワーウィンドースイッチ	36	⑭エンジンフードオープナー.....	34
		⑮パワーウィンドースイッチ.....	36

イラスト目次（ハンドルまわり）

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

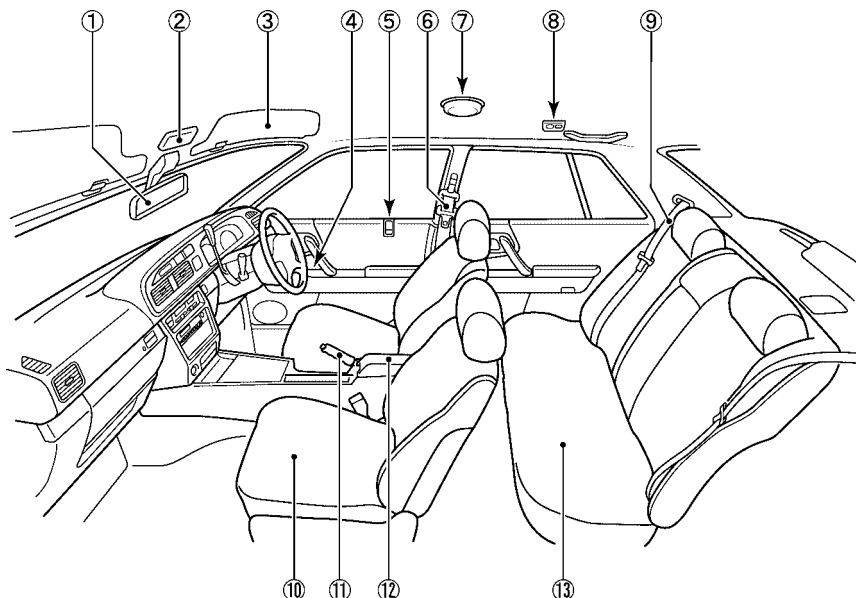


ZSI0340

①リヤデフォグスイッチ	91	⑨ハンドル位置調節レバー.....	46
②再スタートスイッチ	110	⑩キースイッチ.....	93
③ワイパー・ウォッシャースイッチ	89	⑪フォグランプスイッチ.....	87
④メーター	70	⑫アイドリングストップ&スタート システムメインスイッチ	110
⑤ライトスイッチ	85	⑬ヘッドランプレベライザー スイッチ	87
⑥非常点滅表示灯スイッチ	88	⑭日報灯スイッチ.....	128
⑦ドアミラースイッチ	50		
⑧ヒートアップスイッチ	121		

イラスト目次（室内）

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

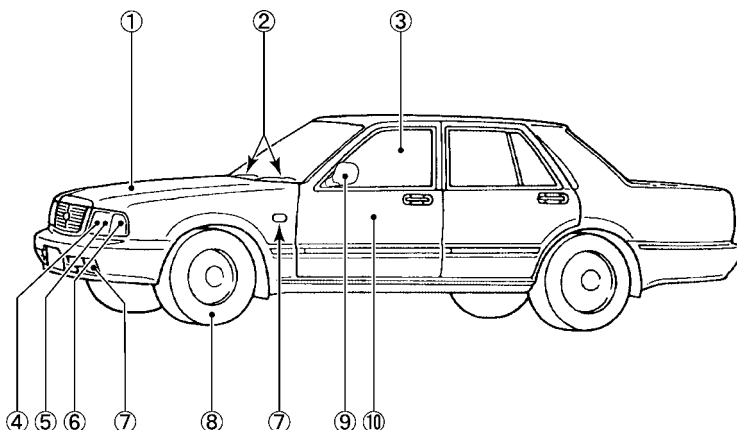


ZS10287

①ルームミラー	52	⑧リヤパーソナルランプ.....	128
②日報灯	128	⑨シートベルト.....	53
③サンバイザー	126	⑩前席シート.....	46
④パワーウィンドースイッチ	36	⑪パーキングブレーキレバー.....	95
⑤前席ドアロック	31	⑫センターコンソールボックス...	131
⑥シートベルト	53	⑬後席シート.....	49
⑦ルームランプ	128		

イラスト目次（外観）

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



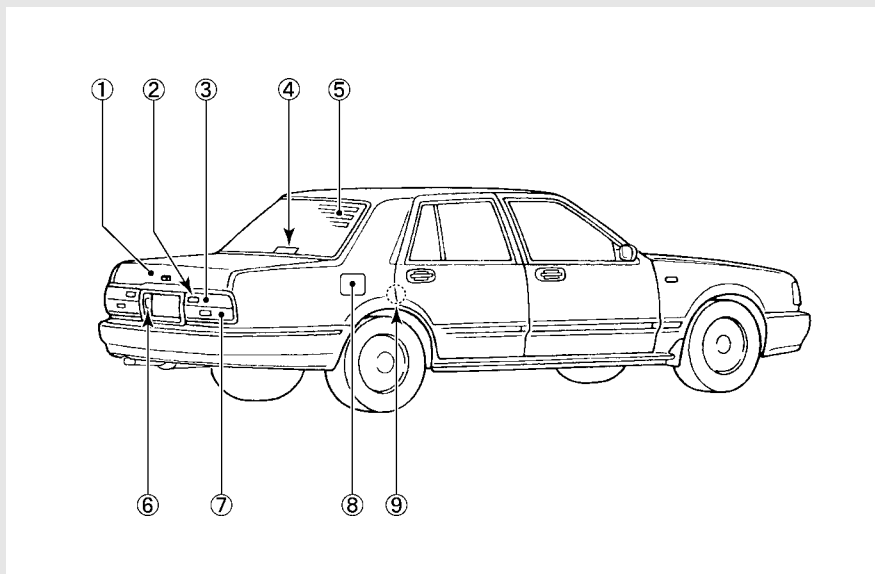
ZS0130

①エンジンフード	34
②フロントワイパー	89
③パワーウィンドー	36
④フォグランプ	87、182
⑤ヘッドランプ	85、182
⑥車幅灯	85、182

⑦方向指示器 兼 非常点滅表示灯	88、182
⑧タイヤ.....	151、182
⑨ドアミラー.....	50
⑩ドア.....	30

イラスト目次（外観）

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



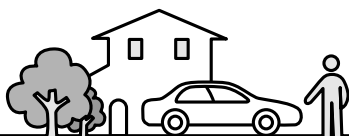
ZS0131

①トランク	32
②後退灯	182
③方向指示器 兼 非常点滅表示灯	88、182
④ハイマウントストップランプ ...	182
⑤リヤデフォグー	91

⑥番号灯.....	182
⑦尾灯・制動灯.....	182
⑧フューエルフィラーリッド.....	41
⑨チャイルドセーフティドアロック	32

●お出かけまえには.....	8
●お子さまを乗せるときは	11
●走行するときは	13
●駐・停車するときは.....	16
●オートマチック車を運転するときは	18
●LPG車の取り扱い.....	20
●こんなことにも注意.....	24
●こんなときは異常ではありません	26
●イベントデータレコーダ	27

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

日常点検は必ず実施

- ・お車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
- 詳しくは、メンテナンスノートをお読みください。
- ・いつもと違うことに気がいたら日産販売会社で点検を受けてください。
(音、振動、臭い、水・油漏れなど)



TCA0001Z

タイヤの空気圧はときどき点検する

- ・タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、パースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。タイヤの空気圧はときどき点検してください。
- 詳しくは、152ページをお読みください。

バッテリーの液量はときどき点検する

- ・バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。バッテリーの液量はときどき点検してください。
- 詳しくは、メンテナンスノートをお読みください。

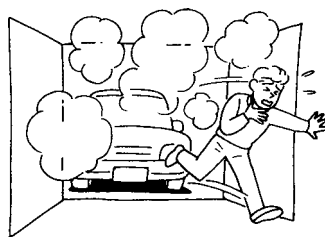
お車にあった燃料を充てん

- ・指定以外の燃料は充てんしないでください。
- ・粗悪な燃料も車に悪影響を与えるので充てんしないでください。
- ・夏季は30%以下、冬季は70%以下のプロパン比率の燃料を充てんしてください。

エンジン型式	使用燃料
NA20PE	LPG

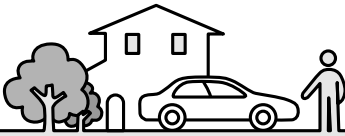
車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- ・車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれていますので、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。



TCA0002Z

△ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

- ・走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

シートベルトは正しく着用

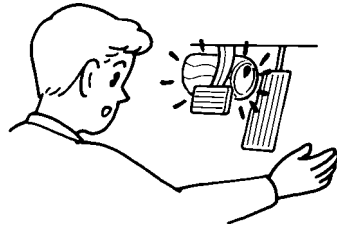
- ・走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。
- ・SRSエアバッグは、シートベルトの補助装置でシートベルトに代わるものではありません。シートベルトは必ず着用してください。



TCA0003Z

運転席足元には物を置かない

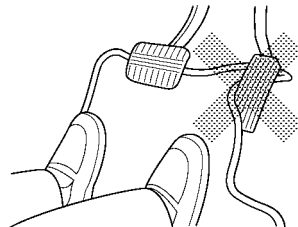
- ・足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ・ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

- ・この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESD0143Z

●フロアカーペット…132ページをお読みください。

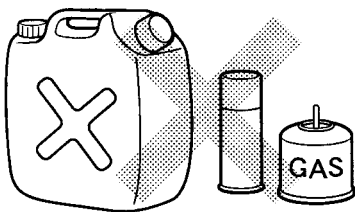
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

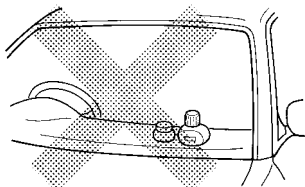
- ・ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。



TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

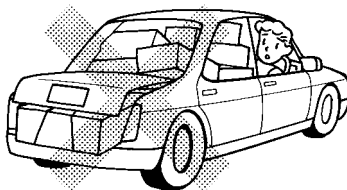
- ・アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0006Z

荷物を積みすぎない

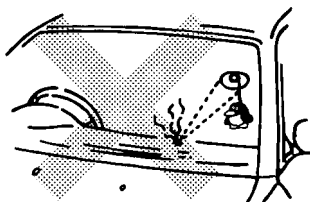
- ・助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0007Z

アクセサリーの取り付けに注意

- ・ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0029Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

- ・助手席に乗せるのはできるだけ避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。

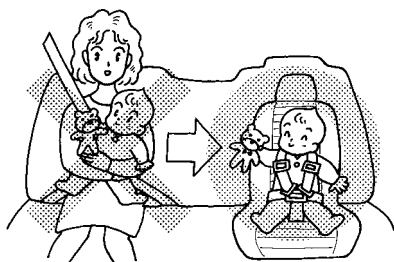
お子さまにもシートベルトを着用

- ・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

●53ページも合わせてお読みください。

- ・シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。

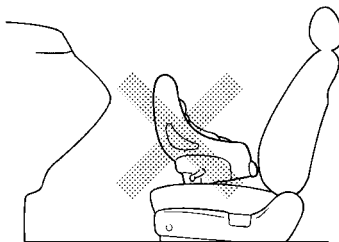
●58ページも合わせてお読みください。



TCA0008Z

チャイルドシートは後席に

- ・チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- ・やむを得ずチャイルドシートを助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
- ・チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0355Z

●58ページも合わせてお読みください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



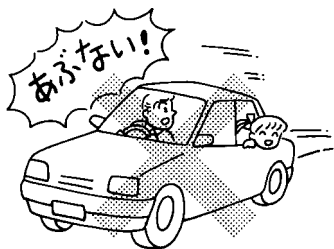
お子さまを乗せるときは

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドー、トランクなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- パワーウインドーロックスイッチは必ず押し込んでおいてください。
●詳しくは、39ページをお読みください。
- チャイルドセーフティドアロックはロック側にしておいてください。いたずらによりドアが開くと危険です。
●詳しくは、32ページをお読みください。
- お子さまがトランクで遊んで、自らが閉じ込められてしまうと、重大な傷害を受けるおそれがあります。お子さまが車の周りにいるときは、トランクに入り込まないように注意してください。

窓から手や顔を出さない

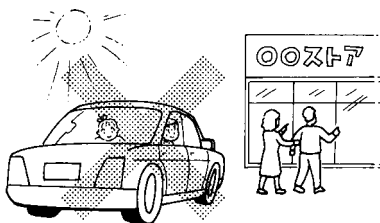
- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時にぶつけて思わぬケガをしたり、車外の障害物に当たり、重大な傷害につながるおそれがあります。



TCB0056Z

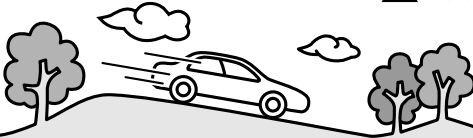
車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまと一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0012Z

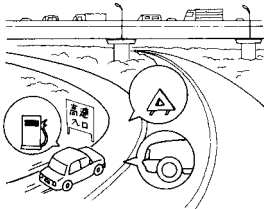
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

高速道路に入る前には燃料などを再確認

- ・燃料は十分充てんしてください。高速道路上の燃料切れは危険です。
- ・タイヤの空気圧が不足していないか確認してください。空気圧不足の状態では高速走行をすると、バースト（破裂）するおそれがあります。
- ・万一のために停止表示板（停止表示灯）を車に備えておいてください。停止表示板（停止表示灯）の表示は、法律で義務づけられています。（別売りです）



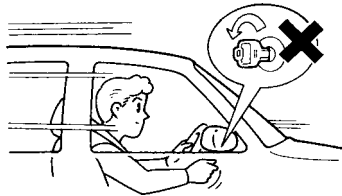
TCA0395Z

車のためにならし運転を

- ・エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
- 走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転で運転してください。

走行中はエンジンを止めない

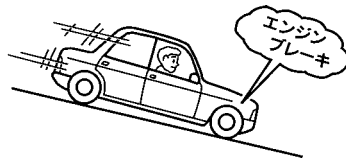
- ・エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。またトランスミッションが故障する原因となります。



TCA0013Z

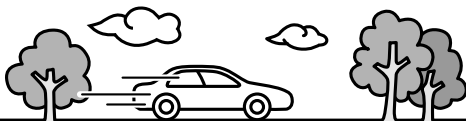
長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

- ・ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあります。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
 - ・セレクトレバーを**2**又は**1**に入れます。
- 🔍詳しくは、107ページをお読みください。



TCA0014Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

- ・路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
- ・わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- ・冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



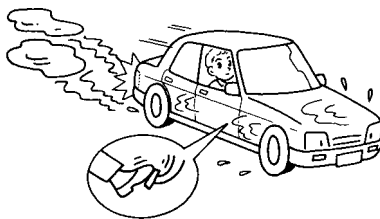
TCA0015Z

タイヤを傷つける運転をしない

- ・道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越えなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

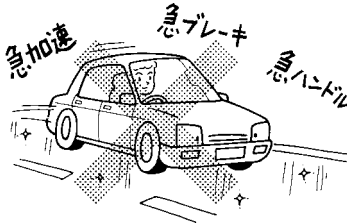
- ・水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- ・効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。



TCA0016Z

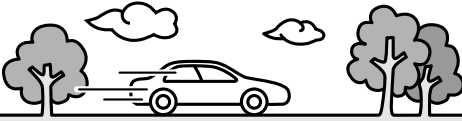
滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ・ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- ・急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0017Z

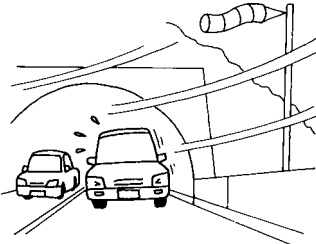
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

横風が強いときは

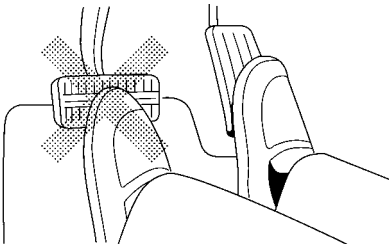
- ・横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
- ・トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。



TCA0018Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

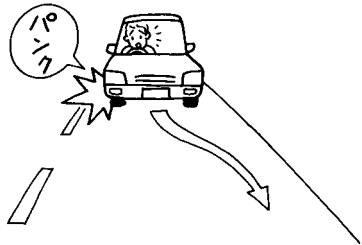
- ・ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



TCA0019Z

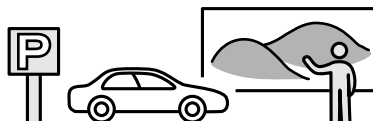
走行中に異常があったら

- ・警告灯が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
 詳しくは、76ページをお読みください。
- ・走行中タイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。
 急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
- ・床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TCA0020Z

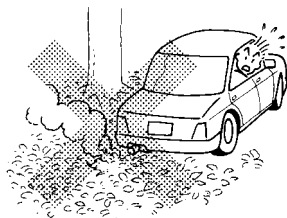
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するときは

燃えやすい物の上や近くに車を止めない

- ・ 枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。
- ・ 車両後方に木材、ベニヤ板などの可燃物があるときは、車両後端から十分に距離をとって止めてください。すき間が少ないと、排気ガスにより変色や着火するおそれがあります。



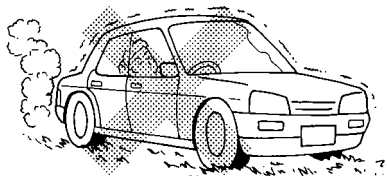
TCA0021Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- ・ 無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。
- ・ お子さまがトランクに閉じ込められると、重大な傷害を受けるおそれがあります。車を使用しないときは、ドアを施錠し、トランクを閉め、車のキーはお子さまの手の届かない所に保管してください。

仮眠するときは必ずエンジンを止める

- ・ 無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の不意な発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- ・ エアコンの吸い込み口を内気循環にして長時間エンジンをかけたままにした場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスが車内に侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。



TCA0022Z

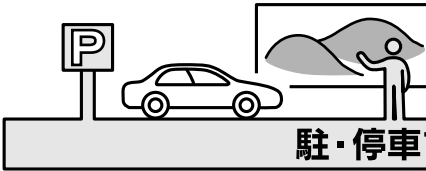
ハンドルをいっぱい切った状態を長く続けない

- ・ 車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱい切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。



TCA0023Z

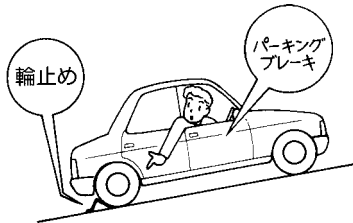
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するときは

坂道駐車はパーキングブレーキを確実に

- ・無人で車が動き出すなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・パーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。
更にタイヤに輪止めをすると効果があります。



TCA0024Z

車の移動はエンジンをかけて

- ・必ずエンジンをかけて移動してください。エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0025Z

エンジンをかけたまま小休止するとき

- ・エンジンをかけたまま仮眠や長時間駐車はしないでください。
- ・冬場の駐車など暖房をせざるを得ない状況で、やむを得ずエンジンをかけたまま長時間駐車するときは、以下のことを確認してから駐車してください。
 - ＊換気の悪い車庫や屋内など排気ガスが充満するような場所でないこと。
 - ＊他車の排気口が近くにないこと。
 - ＊エアコンの吸い込み口が内気循環になっていないこと。
 - ＊大雪などで、スッポリと埋まる可能性がないこと。
 - ＊セレクトレバーやアクセルペダルに、無意識に触れることがないよう後席に座ること。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



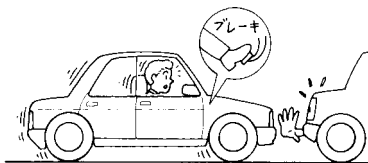
オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

🔍 詳しくは、103ページの「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

- ・エンジンがかかっているとき、セレクトレバーを**D**、**2**、**1**、**R**に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。(これをクリープ現象といいます。)
- ・停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



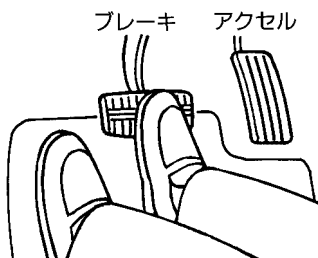
TCA0026Z

キックダウンは適切に

- ・**D**、**2**の位置で走行中にアクセルペダルをいっばいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速が得られます。(これをキックダウンといいます。)
- ・滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ・ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- ・アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

- ・発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- ・後退したあとは、すぐ**R**から**N**に戻す習慣をつけてください。

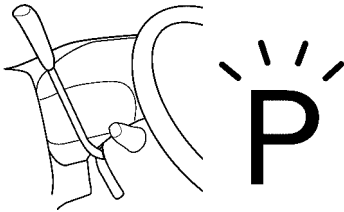
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

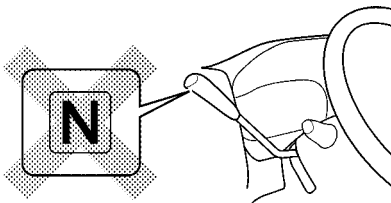
- エンジンがかかるときは**P**、前進するときは**D**、後退するときは**R**の位置にあることを目で確認してください。



ESH0578Z

走行中は**N**にしない

- 走行中にセレクトレバーを**N**にすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。



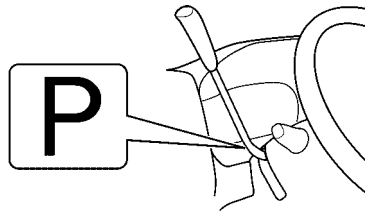
ESH0579Z

無用な空吹かしはしない

- 万一、セレクトレバーが**D**、**2**、**1**、**R**に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときは**P**にする

- エンジンがかかったまま、セレクトレバーが**D**、**2**、**1**、**R**に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ESH0667Z

シフトロックシステム

オートマチック車を安全にお使いいただくために、シフトロックシステムが付いています。よく理解して正しく操作してください。

●詳しくは、99ページをお読みください。

- ① キースイッチがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、**P**からセレクトレバーを動かすことができません。
- ② セレクトレバーを**P**に入れないと、キースイッチからキーが抜けません。
- ③ キースイッチがONのとき、セレクトレバーを**R**に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。(車外の人に注意するものではありません。)

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

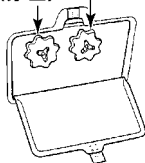


LPG車の取り扱い

LPG漏れと気づいたときは

- ・ガスの臭気、その他異常を認めたときはただちに走行を停止し、キースイッチをOFFにし、燃料ポンベの取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）、取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）の両方を右に回して全閉してください。
- ・異常箇所が発見できないときや、燃料ポンベから漏れているときなどは車を安全な場所に移し、監視人をつけるか火気厳禁の表示をして、ただちに最寄りの販売会社へ連絡してください。

取出しバルブ（メインバルブ）（赤色） 取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）



ZIC0542

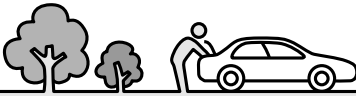
事故のときは

- ・衝突、追突、転倒など事故の場合、速やかにキースイッチをOFF、燃料ポンベの取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）、取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）の両方を右に回して全閉にし、火災の危険がないよう前項と同様の処置を行ってください。

点検整備について

- ・法律および日産が定める点検整備項目については、メンテナンスノートによりますが、このほかに「LPガス自動車構造取扱規準」による自主点検項目がありますので販売会社にご相談ください。
- 155ページの点検・整備、保証についても合わせてお読みください。

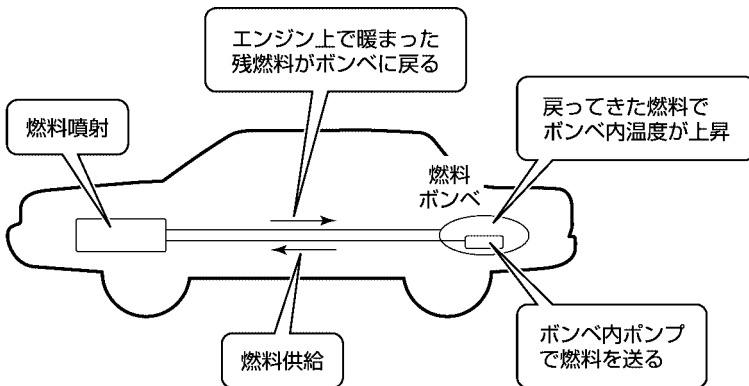
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



LPG車の取り扱い

燃料ポンベの圧力上昇について

- 燃料リターンシステムの採用により、エンジン上で暖まった残燃料がポンベに戻ります。そのため、燃料ポンベの温度が上昇し圧力が増大することにより、燃料を充てんできない場合とLPG表示灯が点滅することがあります。



ZSS0052

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



LPG車の取り扱い

- ・燃料ボンベ内の圧力がLPGスタンドの燃料を充てんする圧力より大きいと、燃料を充てんできません。

●燃料を充てんするときは、23ページをお読みください。

- ・燃料ボンベ内の圧力が異常に高くなると、LPG表示灯が点滅します。
- ・燃料ボンベ内の圧力が高くなるのは、次のようなときです。

＊外気温が高いとき

＊長時間のアイドリングをしたとき

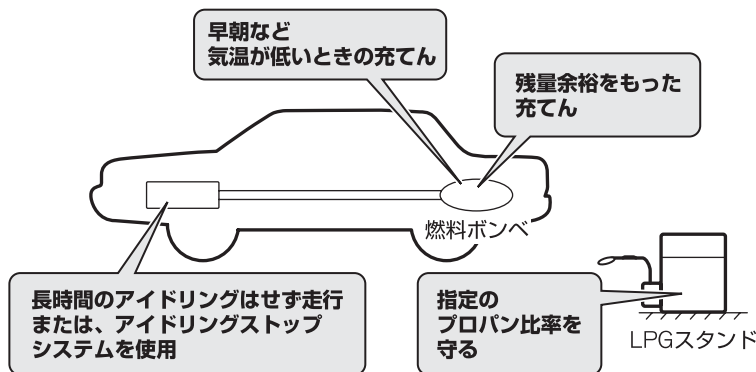
＊長時間渋滞（低速）走行したとき

＊燃料残量が少ないとき

＊燃料のプロパン比率が高いとき

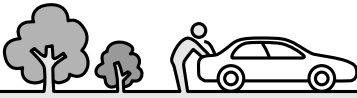
●LPG表示灯が点滅したときは、75ページをお読みください。

イラストのような取り扱いをおすすめします。



ZSS0050

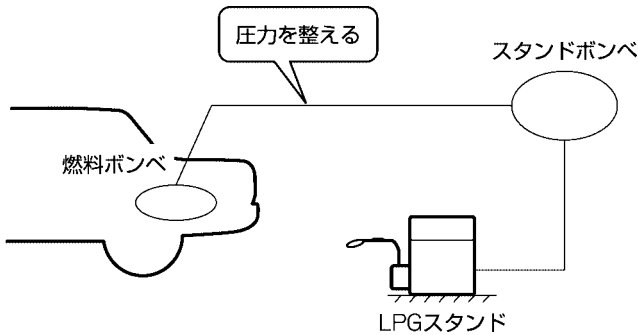
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



LPG車の取り扱い

燃料を充てんするとき

- ・指定燃料を使用しても燃料を充てんできないときは、下記のいずれかの方法で対応してください。
 ●指定燃料…8ページをお読みください。
 ＊均圧ホースを設置しているスタンドで燃料を充てんしてください。



ZSS0051

- ＊LPGスタンドのポンプ加圧能力が0.7Mpa以上のスタンドで燃料を充てんしてください。
- ＊燃料ポンベが十分に冷えてから燃料を充てんしてください。冷えるのに時間がかかることがあります。
- ・簡易LPGスタンドは加圧力が低いため、燃料を充てんできません。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

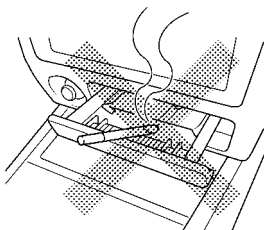
- ・ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
- ・冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。



TCA0028Z

タバコの吸いがらの火は消して

- ・タバコやマッチなどの火は確実に消し、灰皿のふたは必ず閉めてください。
- ・灰皿の中には吸いがらを入れすぎたり、燃えやすい物を入れないでください。



ESC0684Z

炎天下で駐車するときは

- ・炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

- ・操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

- ・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

薬を服用したときは運転しない

- ・カゼ薬など眠けをもよおす薬を服用された方は運転を避けてください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

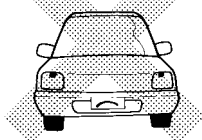


こんなことにも注意

違法改造はしない

- ・車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。

違法改造



TCA0030Z

- ・次の場合は日産販売会社にご相談ください。

*タイヤ、ロードホイールの交換

指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

*電装品、無線機などの取り付け

適切でない電装品や無線機などを取り付けしないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

*ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

- ・冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。
- ・冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

電話は安全な場所に停車して

- ・運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0031Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

- ・朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- ・高性能スポーツブレーキパッド採用車は、スポーツ走行用の摩擦係数のきわめて高いブレーキパッドを採用しているため、従来のブレーキパッドに比べ、ブレーキを緩め発進するときや停止する間に“グー”や“キー”といった音が発生する場合があります。
- ・これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもると同様の現象で、機能上の問題ではありません。
- ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



イベントデータレコーダ

1

安全・快適カーライフのために

車両データの記録・蓄積について

- ・この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
- 以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

〈SRSエアバッグシステム〉

- ・SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
- ＊エアバッグシステムの作動に関する情報
- ＊エアバッグシステムの故障診断情報



知識

- ・EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

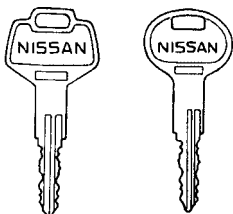
- ・日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
- なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
- ・車両の使用者の同意がある場合
- ・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
- ・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

●各部の開閉のしかた.....	30
キー.....	30
ドア.....	30
トランク.....	32
エンジンフード.....	34
パワーウィンドー.....	36
手動式ウィンドー.....	40
燃料充てん口.....	41
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた.....	45
正しい運転姿勢.....	45
ハンドル.....	46
シート.....	46
電動格納式ドアミラー.....	50
ルームミラー.....	52
●シートベルトの着用のしかた.....	53
シートベルトの着用について.....	53
シートベルトの着用のしかた.....	56
●チャイルドシート.....	58
チャイルドシートについて.....	58
チャイルドシート適合表.....	60
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて.....	62
●SRSエアバッグ.....	63
SRSエアバッグの作動.....	63
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき.....	66
●前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ...	68
前席ロードリミッター付プリテンショナー	
シートベルトの作動.....	68
プリテンショナーシートベルト付車の	
取り扱いについて.....	68

各部の開閉のしかた

キ ー

- ・キーは3本（マスターキー2本、サブキー1本）ついています。



〔マスターキー〕〔サブキー〕

キー番号タグ → 0 0 0 0 0 0

TSH0094Z



知識

- ・マスターキー1本は万一の紛失に備えて別に保管しておいてください。
- ・キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- ・キー番号を打刻したタグは、大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- ・キー番号はマスターキーとサブキーと同一です。
- ・マスターキーは全ての部位の施錠・解錠ができますが、サブキーではトランクの解錠、グローブボックスの施錠・解錠はできません。
- ・駐車場でキーを預けるときなどはトランクオープナーをキャンセルし、グローブボックスを施錠できる車種は施錠してサブキーを預けてください。

ド ア



警告

- ・ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ドアを開けるときは、前後の安全を十分確認してください。不用意に開けると、後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- ・走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

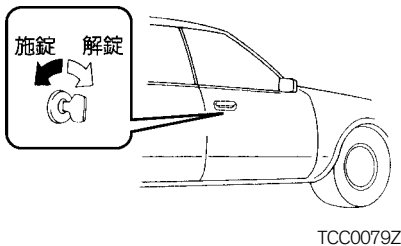
- ・車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

車外からの施錠・解錠

●キーによる施錠・解錠

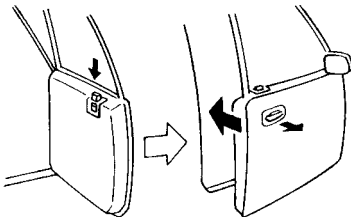
キーをキー穴に差し込み、車の後方に回すと施錠し、前方に回すと解錠します。

- ・集中ドアロック付車は運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。



●キーを使わない施錠

- ・前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- ・後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



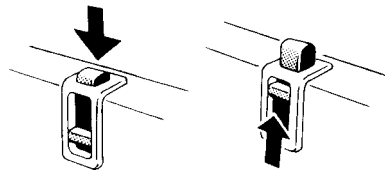
アドバイス

- ・キー閉じ込み防止のため、キーを持っていることを確認してから施錠してください。

車内からの施錠・解錠

●ロックノブによる施錠・解錠

- ・車内のロックノブを押し込むと施錠し、引き上げると解錠します。
- ・集中ドアロック付車は、運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
- ・ドアを開けるときは、解錠後ハンドルを引きます。

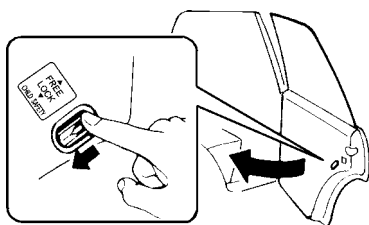


チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、運転席側の後席ドアを車内から開けられなくなります。お子さまを乗せるときにお使いください。

●施錠のしかた

- ・運転席側の後席ドアにあるロックレバーを LOCK 側にしてドアを閉めます。



TSC0608Z

＊ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

●ドアを開けるとき

- ・ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。



知識

- ・車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を外に出してドアハンドルを引きます。

トランク

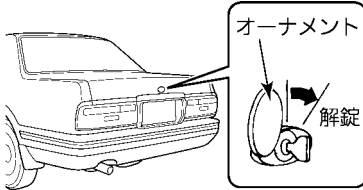


警告

- ・トランクの中に人は乗らないでください。閉じ込められると、中から開けられません。お子さまが入らないよう注意してください。
- ・お子さまがトランクで遊んで、自らが閉じ込められてしまうと、重大な傷害を受けるおそれがあります。お子さまが車のまわりにいるときは、トランクに入り込まないように注意してください。
- ・車を使用しないときは、ドアを施錠し、トランクを閉め、車のキーはお子さまの手の届かない所に保管してください。
- ・走行前にトランクが確実に閉まっていることを必ず確認してください。トランクを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●キーによる解錠

- ・オーナメントを左に回します。
- ・マスターキーをキー穴に差し込み右に回すと解錠します。



TSH0096Z

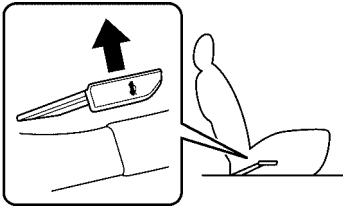


知識

- ・サブキーでは解錠できません。

●トランクオープナーによる解錠

- ・運転席シートクッション右側にあるオープナーを引くと解錠します。



ESC0499Z

●開けかた

- ・解錠後、トランクリッドを持ち上げ、全開にします。

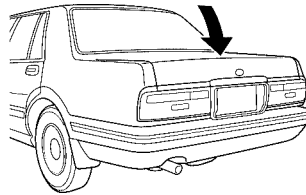


注意

- ・トランクリッドは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- ・風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まる場合がありますので特に注意してください。

●閉めかた

- ・トランクリッドを閉め、確実にロックするまで押しつけます。



ESC0500Z

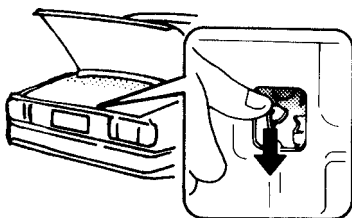


注意

- ・トランクを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。
- ・キーをトランク内に置き忘れないでください。

●トランクオープナーのキャンセルのしかた

- ・トランク内にあるレバーを押し下げると、トランクオープナーでは解錠できなくなります。



TCC0123Z

*レバーを元の位置に戻すと、トランクオープナーで解錠できます。



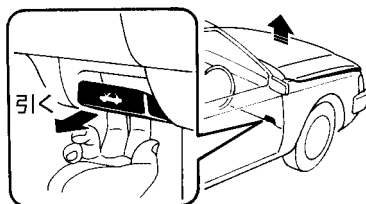
知識

- ・駐車場などで車を預けるときは、トランクオープナーをキャンセルし、グローブボックスを施錠できる車種は施錠してサブキーを預けます。
- ・トランクはマスターキーでしか開けられません。

エンジンフード

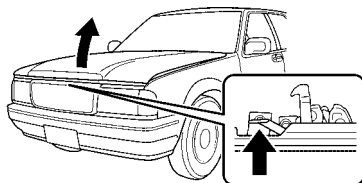
●開けかた

- ①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れ、エンジンフードの先端が少し浮き上がります。



ZIC0389

- ②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを押し上げながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0347

**注意**

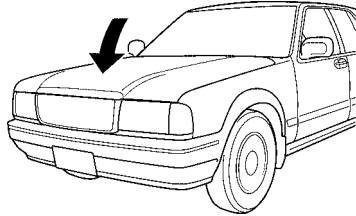
- ・エンジンフードは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- ・風が強いときに開けると、風におおられ急に閉まる場合がありますので注意してください。
- ・エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ・エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

**アドバイス**

- ・ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

●閉めかた

- ・エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。



ZIC0348

**警告**

- ・走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

**注意**

- ・エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

キースイッチがONのとき操作できます。



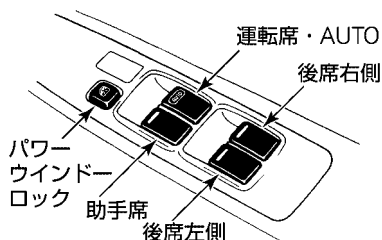
警告

- ・パワーウィンドーの操作は大人が行い、お子さまには操作させないでください。お子さまが誤ってガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・窓ガラスを閉めるとき、他の人の手、首などを挟まないよう注意してください。特にお子さまには気をつけてください。窓ガラスに挟まれると、重大な傷害につながるおそれがあります。

●運転席での開閉

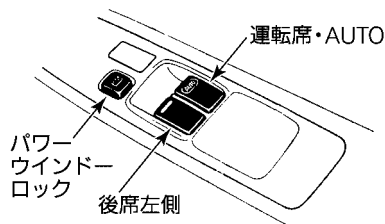
運転席ドア部のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。

〈全席パワーウィンドー〉



ZIC0349

〈サンクスパワーウィンドー〉

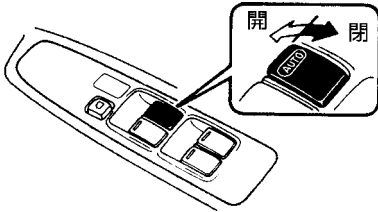


TSF0150Z

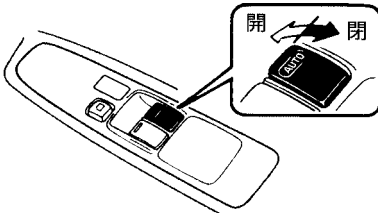
運転席の窓ガラスの開閉

運転席・AUTOスイッチで開閉します。

- ・スイッチを軽く押している間、開きます。
強く押すと自動で全開します。
- ・スイッチを軽く引き上げている間、閉まります。
強く引き上げると自動で全閉します。
- ・自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

〈全席パワーウィンドー〉

ZIC0350

〈サックスパワーウィンドー〉

TSF0151Z

**知識****キー OFF後作動機構**

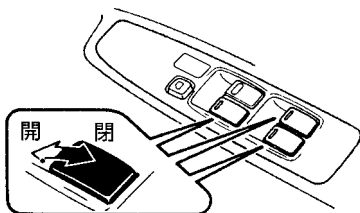
- ・運転席の窓ガラスはキースイッチをAcc又は〈OFF〉、LOCKにした後でも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

助手席・後席の窓ガラスの開閉

各席用のスイッチで開閉します。
サンクスパワーウィンドーは後席左側のみ開閉できます。

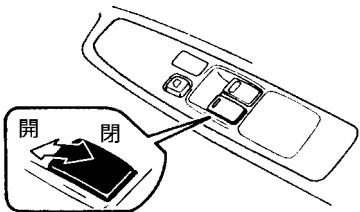
- ・スイッチを押している間、開きます。
- ・スイッチを引き上げている間、閉まります。

〈全席パワーウィンドー〉



ZIC0351

〈サンクスパワーウィンドー〉



TSF0152Z



知識

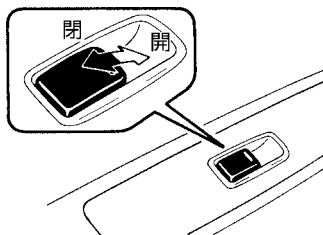
- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

●助手席・後席での開閉

各席ドア部のスイッチで開閉します。
(サンクスパワーウィンドーは後席左側のみ開閉できます。)

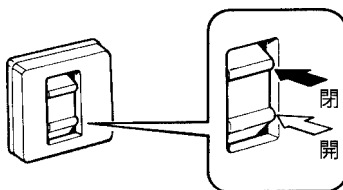
- ・スイッチを押している間、開きます。
(サンクスパワーウィンドーはスイッチの下側を押している間、開きます。)
- ・スイッチを引き上げている間、閉まります。
(サンクスパワーウィンドーはスイッチの上側を押している間、閉まります。)

〈全席パワーウィンドー〉



TCC0085Z

〈サンクスパワーウィンドー〉



TSC0501Z



知識

- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

●挟み込み防止機構

運転席の窓ガラスを閉めるときに、窓枠と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。

次の場合に作動します。

＊運転席・AUTOスイッチで自動で閉めているとき。

＊キー OFF 後作動機構で閉めているとき。

●37ページをお読みください。



注意

- ・窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。



アドバイス

- ・故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、運転席窓ガラスを自動で閉めることができないときは、運転席・AUTOスイッチを上側へ引き続けて閉めてください。



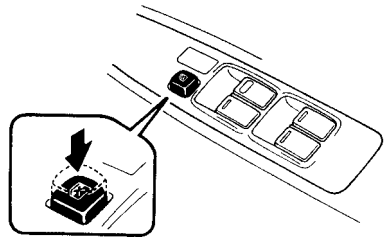
知識

- ・環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じ衝撃や荷重が窓ガラスに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

●パワーウィンドーのロックのしかた

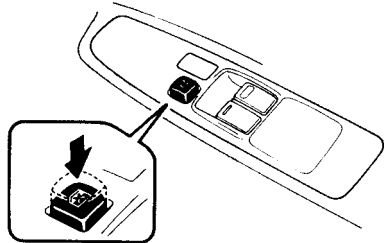
- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。(サンクスパワーウィンドーは後席左側のみ)
- ・スイッチを押し戻すと開閉できます。

＜全席パワーウィンドー＞



ZIC0352

＜サンクスパワーウィンドー＞



TSF0153Z

スイッチ位置	作 動
ON 	ロックされます。
OFF 	ロックが解除されます。

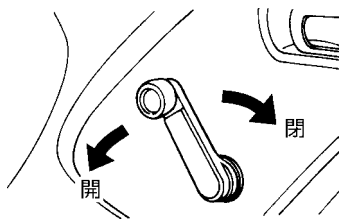


警告

- ・お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込みロックしてください。お子さまが誤ってガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。

手動式ウィンドー★

- ・各ドアにあるハンドルを回して開閉します。
- ・車両前方に回すと開き、後方に回すと閉まります。



TCB0081Z

燃料充てん口

燃料充てん口は車の右側後方にあります。



警告

- ・燃料を充てんするときは、必ずエンジンを止めてください。
- ・たばこなど一切の火気は厳禁です。燃料は引火しやすく火災につながるおそれがあります。

燃料の充てん

- ・燃料ポンベの容量は、約96ℓです。
(最大充てん量約81ℓ)

エンジン型式	使用燃料
NA20PE	LPG

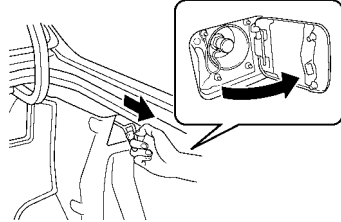


アドバイス

- ・指定以外の燃料は充てんしないでください。

●開けかた

- ・トランク内右側にあるオープナーを引きます。

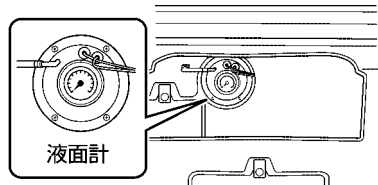


TSC0503Z



知識

- ・トランクリッドは、ポンベに付いている液面計を見ながら充てんできるように、充てんが終了するまで開けたままにしておいてください。



ZIC0547

●閉めかた

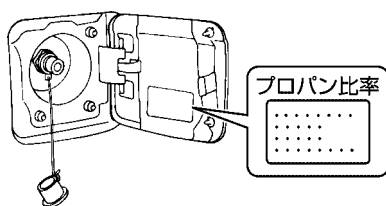
- ・リッドを押しつけてロックします。

●LPGの充てんのしかた

①キースイッチをOFFにします。

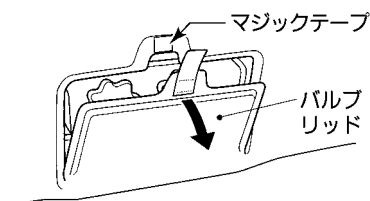
②燃料充てん口のリッドを開け、
キャップを外します。

●燃料充てん口の開けかた…41ページ
をお読みください。

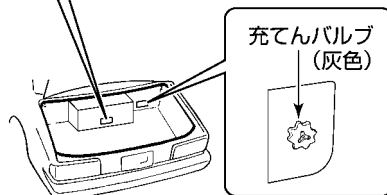
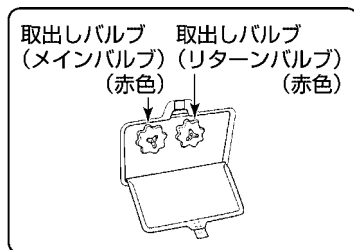


ZIC0544

③トランク内の燃料ポンベのバルブ
リッドを開けます。



TSC0385Z



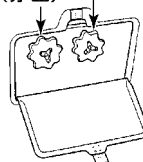
ZIC0541

知識

- ・バルブは3つあります。
- *取出しバルブ (メインバルブ) …
燃料ポンベから供給する燃料を
コントロールするバルブ
- *取出しバルブ (リターンバルブ)
…エンジンから戻る燃料をコン
トロールするバルブ
- *充てんバルブ…燃料充てん口か
ら充てんされる燃料をコント
ロールするバルブ

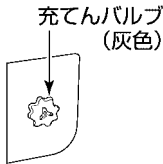
④燃料ポンベの取出しバルブ (メイン
バルブ) (赤色)、取出しバルブ (リ
ターンバルブ) (赤色) の両方を右に
回して全閉にします。

取出しバルブ 取出しバルブ
(メインバルブ) (リターンバルブ)
(赤色) (赤色)



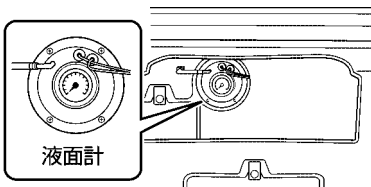
ZIC0542

- ⑤ 充てんバルブ（灰色）を左に回して全開にします。



ZIC0543

- ⑥ 充てんホースを取り付け、LPGを充てんします。
ポンベに付いている液面計を見ながら充てんします。



ZIC0547



知識

- ・ ポンベには過充てん防止装置が付いており、ポンベ内容積の85%以上は充てんされません。

- ⑦ 充てんバルブ（灰色）を右に回して全閉し、取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）、取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）の両方を左に回して全開にします。

- ⑧ 充てんホースを外して充てん口のキャップを取り付け、リッドを閉めます。

- ⑨ 燃料ポンベのバルブリッドを閉めます。



警告

- ・ 充てんする前に、充てん口にゴミ・ほこりなどの異物が付着していないか確認してください。付着している場合は取り除いてから充てんしてください。
- ・ 充てんホースは、充てんバルブ（灰色）を右に回して全閉してから取り外してください。充てん口からLPGが吹き出すおそれがあります。



アドバイス

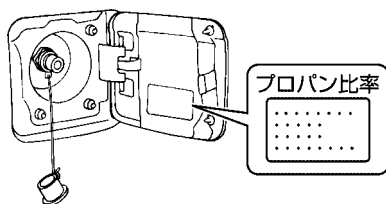
- ・ 指定のプロパン比率より大きい燃料を使用しないでください。使用した場合は、充てんできなかつたり、LPG表示灯が点滅することが増える原因になります。
- ・ 燃料充てん作業時以外は、各バルブを操作しないでください。



知識

- ・簡易 LPG スタンドでの燃料充てんには対応していません。
- ・指定のプロパン比率は、充てん口内側に表示してありますので、確認してください。

○指定のプロパン比率…8ページをお読みください。



ZIC0544

- ・充てんできない場合は、均圧システムにより燃料ボンベ内の圧力を下げてから充てんしてください。

○燃料を充てんするとき…23ページをお読みください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z



警告

- ・ハンドル、シート、ミラーの調節は、安全のため必ず走行前に行ってください。走行中にハンドルやシートの調節を行うと、突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ハンドルやシートを調節した後は、確実に固定されたことを確認してください。固定されていないと走行中にハンドルやシートが突然動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

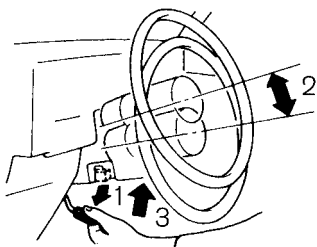
- ・ハンドルやシートを調節しているときは、動いている部分に手、足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- ・背もたれと背中の中にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

●上下調節

ハンドルの左側にレバーがあります。

- ①レバーを押し下げます。
- ②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーを引き上げ固定します。



TCA0403Z

シート

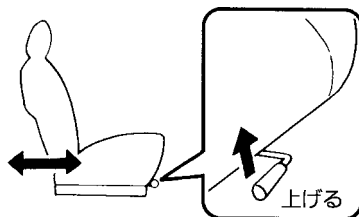
⚠ 注意

- ・シートを調節しているときは、シートの下などの動いている部分に手などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。

前席シート

●前後位置調節

- ・レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
- ・レバーから手を離したところで固定します。

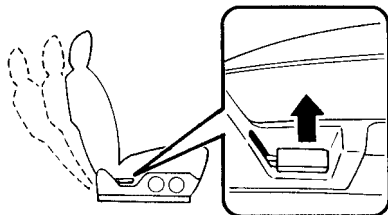


TCC0087Z

＊運転席、助手席ともレバーはセンターコンソール側にあります。

●背もたれの角度調節

- ・レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ・レバーから手を離れたところで固定します。



TCC0088Z



警告

- ・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



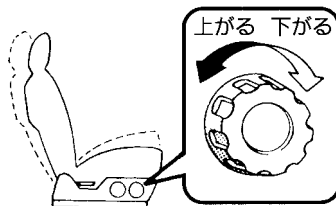
注意

- ・背もたれを起こすときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり戻してください。急に戻すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

●クッションの上下調節 (運転席)

前側と後ろ側が別々に調節できます。

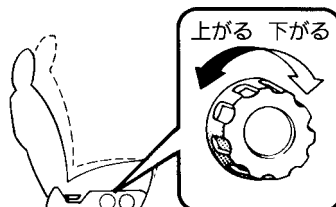
- ・前側は、前側のダイヤルを回して調節します。



前側

TCC0089Z

- ・後ろ側は、後ろ側のダイヤルを回して調節します。

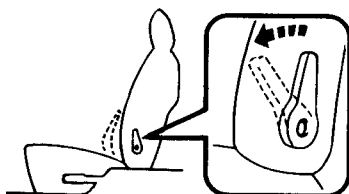


後ろ側

TCC0090Z

●腰部の張り出し量の調節 (運転席)

- ・レバーを車両前方に引くと、腰部の張り出し量が多くなります。

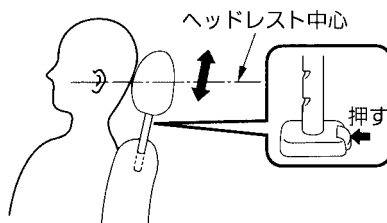


TCC0091Z

●ヘッドレストの調節

上下調節

- ・ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。
- ・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- ・下げるときは、ボタンを押したままヘッドレストを下げます。



TSH0095Z

脱着するとき

- ・取り外すときは、ボタンを押したままヘッドレストを引き上げます。
- ・取り付けるときは、ボタンを押したままヘッドレストを差し込みます。



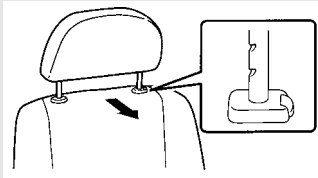
警告

- ・ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

- ・取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



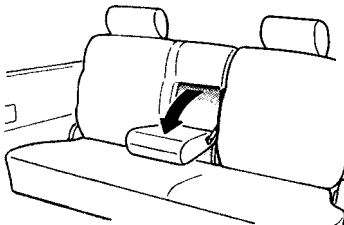
TSH0097Z

- ・取り付け後は、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。
万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

後席シート

●アームレストの使いかた

- ・前に倒して使います。



ZIC0629

2

走行する前に

電動格納式ドアミラー

キースイッチがAcc又はONのとき操作できます。

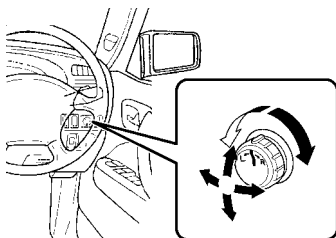
スイッチはハンドルの右側にあります。

●角度調節

①スイッチを押し、調節する側を選びます。

(左側はL、右側はR)

②ツマミを上下・左右に動かし、後方が十分確認できる位置に調節します。



ZIC0354



警告

- ・鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

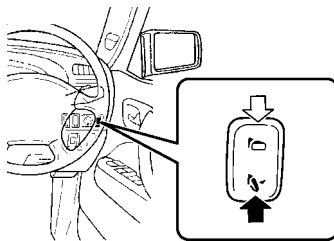


アドバイス

- ・ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。
- ・ミラーは車体より張り出しています。ぶつけないようにしてください。

●格納するとき

- ・スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- ・スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



ZIC0355



注意

- ・ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーの故障の原因になるおそれがあります。
- ・ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- ・手動でも開閉できますが、手動で開くと走行中ミラーが前方に倒れるおそれがあります。必ず電動で操作してください。



アドバイス

- ・手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- ・スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチをAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。
- ・スイッチ操作を連続して行くと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。

●ヒーター付ミラーの使いかた (寒冷地仕様車)

キースイッチがONのとき使えます。ミラーに付いた霜やくもりを取るときに使います。

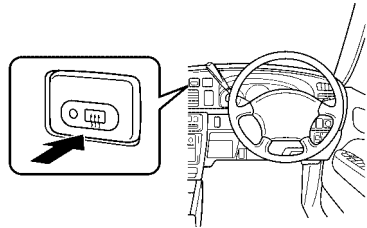
- ・リヤデフォグスイッチを押すと作動します。

(スイッチの表示灯が点灯)

約15分間作動後、自動的に切れます。

- ・作動を途中で止めるときは、スイッチをもう一度押します。

(スイッチの表示灯が消灯)



ZIC0356



アドバイス

- ・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ・ミラーヒーターのスイッチとリヤデフォグスイッチ、ワイパーデアイサースイッチは共用です。スイッチを押すとリヤデフォグ、ワイパーデアイサーも同時に作動します。

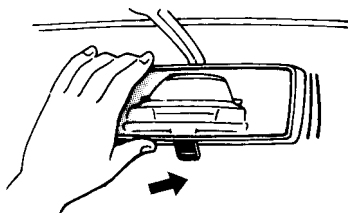
●リヤデフォグスイッチ…91
ページをお読みください。

●ワイパーデアイサースイッチ…90
ページをお読みください。

ルームミラー

●角度調節

- ・ミラー本体を動かし、後方視界が十分確認できる位置にします。防眩切り替えレバーを前に押してから調節します。



TCA0257Z



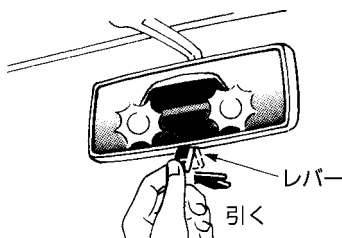
警告

- ・角度の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●防眩の切り替え

後続車のヘッドライトがまぶしいときに使います。

- ・切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



TCA0532Z



注意

- ・防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。後方視界を損うおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの着用について

- ・走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- ・次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



2

走行する前に

TCD0009Z



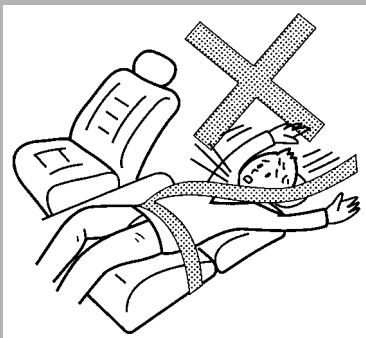
警告

- ・走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ＊運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - ＊ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - ＊ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - ＊腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - ＊肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - ＊シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態で調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。



警告

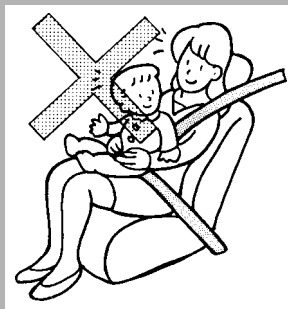
- ・シートの背もたれは倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- ・バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトは腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- ・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- ・シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
☐ チャイルドシート…58ページをお読みください。
- ・一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。



警告

- ・シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。



知識

- ・運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯や警報が作動します。
 - シートベルト 警告灯…80ページをお読みください。
 - シートベルト 非着用警報（シートベルトリマインダー）…84ページをお読みください。

2

走行する前に

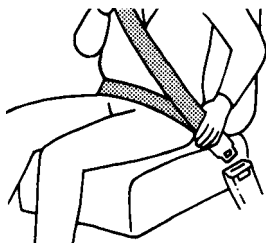
シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

通常は身体の動きにあわせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

●着用のしかた

- ・タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
- ・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
- ・ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



TCA0043Z

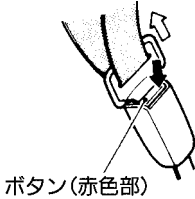
- ・ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



TCA0044Z

●外しかた

- ・バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



TCC0093Z



アドバイス

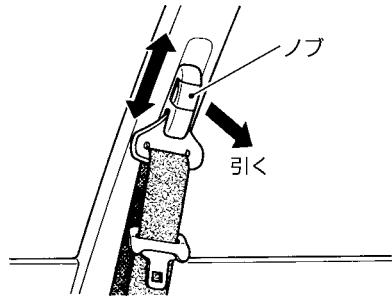
- ・ベルトを外すとき、タングが急に返ることがありますので、タングから手を離さないでください。

●肩ベルトのアンカー位置調節
(運転席)

肩ベルトのアンカー位置の高さを4段階に調節できます。

ベルトが肩にきちんと掛かる位置に調節します。

- ・ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
- ・手を離れた後、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCD0028Z



警告

- ・肩ベルトは確実に肩に掛かるように、アンカー位置を調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、アンカーが固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。



注意

- ・お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- ・固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。



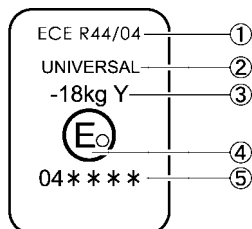
知識

- ・この車はECE R44※の基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

ECE R44認可マークについて

ECE R44の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずECE R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。



ZIC0388

①法規番号

②チャイルドシートのカテゴリー
（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）

③対象となるお子さまの体重範囲

④当該装置を認可した国番号

⑤当該装置認可番号

チャイルドシートの質量グループ

●質量グループについて

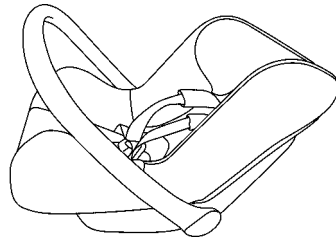
ECE R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0 ⁺	13kgまで
グループⅠ	9～18kgまで
グループⅡ	15～25kgまで
グループⅢ	22～36kgまで

チャイルドシートの種類（例）

●乳児用チャイルドシート

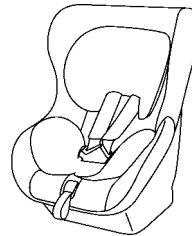
- ・ECE R44基準のグループ0、0⁺に相当します。



ZIC0381

●チャイルドシート

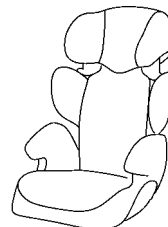
- ・ECE R44基準のグループ0⁺、Ⅰに相当します。



ZIC0382

●ジュニアチャイルドシート

- ・ECE R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



ZIC0383

チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIX 対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

●選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置		
	前席（助手席）	後席左右	後席中央
0（10kgまで）	×	×	×
0 ⁺ （13kgまで）	×	UF、L	L
I（9～18kg）	L	UF	L
II（15～25kg）	L	UF	L
III（22～36kg）	L	UF	L

凡例

L：以下の表に記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。

UF：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーの前向きチャイルドシートに適合しています。

×

●日産純正チャイルドシート

質量グループ	取り付け向き	商品名	
0（10kgまで）	—	—	
0 ⁺ （13kgまで）	後向き	チャイルドセーフティシート （E4 04443812）	ISO FIX対応チャイルドセーフティシート （E4 04443716）
I（9～18kg）	前向き		
II（15～25kg）	前向き	ジュニアセーフティシート （E4 04443515）	
III（22～36kg）	前向き		



注意

- ・表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

●選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	車両ISO FIX位置	
			後席左右	後席中央
キャリーコット	F	ISO/L1	×	—
	G	ISO/L2	×	—
0 (10kgまで)	E	ISO/R1	×	—
0+ (13kgまで)	E	ISO/R1	IL	—
	D	ISO/R2	×	—
	C	ISO/R3	×	—
I (9～18kg)	D	ISO/R2	×	—
	C	ISO/R3	×	—
	B	ISO/F2	IUF	—
	B1	ISO/F2X	IUF	—
	A	ISO/F3	IUF	—
II (15～25kg)	—	(1)	×	—
III (22～36kg)	—	(1)	×	—

凡例

IUF : この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

IL : この質量グループでの使用を認可された、以下に記載されている「日産純正ISO FIX対応ベビーシート」に適合しています。

×

(1) : サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置でのISO FIX対応チャイルドシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

●日産純正ISO FIX対応チャイルドシート

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリ
0+ (13kgまで)	E	ISO/ R1	日産純正ISO FIX対応ベビーシート	後向き	準汎用



注意

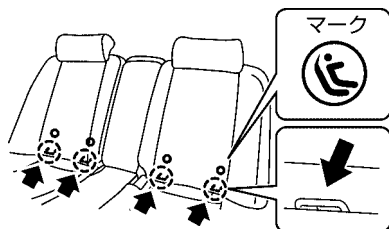
- ・日産純正ISO FIX対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。
- ・ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前にECE R44の基準に適合していることを確認してください。適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート 固定専用アンカーについて

後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

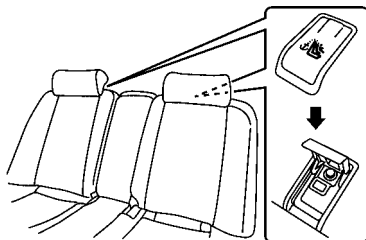
●アンカーの場所

- ・ISO FIX対応チャイルドシート用口アンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0666

- ・テザーアンカーは、リヤパーセルにあります。
- ・ふたを開けて使います。



ZIC0667

- ・取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

警告

- ・チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- ・チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

知識

- ・シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。
日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

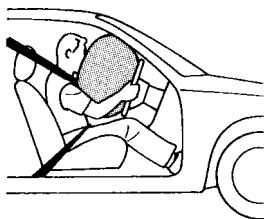
SRSエアバッグは、キースイッチがONのとき作動可能です。

*SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

万一、正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき SRS エアバッグ（運転席）が瞬時に作動し、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。シートベルトと併用することで、安全性を高めます。

シートベルトは必ず着用してください。

- ・ハンドル部に格納された運転席 SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。

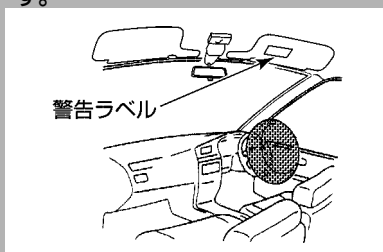


TCA0050Z



警告

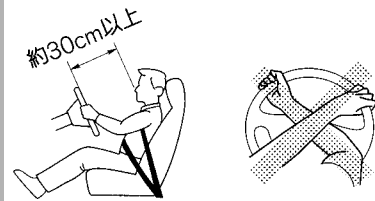
- ・SRSエアバッグは、シートベルトを補助する装置です。シートベルトに代わる装置ではありません。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。必ずシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用してください。正しく着用しないとSRSエアバッグの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・SRSエアバッグと乗員の間に部用品（AV機器、アクセサリなど）を取り付けしないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。



ZIC0390

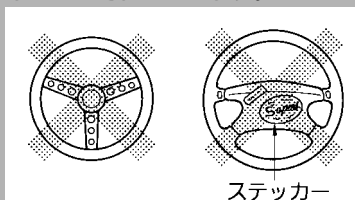
- ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。SRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・車両にエアロパーツなどを取り付けたり、サスペンションを改造するときは日産販売会社にご相談ください。
- ・不適正な取り付けや改造をすると、衝撃を正しく検知できず、SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

- ・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け重大な傷害につながるおそれがあります。



TCA0472Z

- ・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



ステッカー

TCA0056Z

- ・前面ガラスにアクセサリなどを付けないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ハンドルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

- ・キースイッチON後約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- ・SRSエアバッグは膨らんだ後、高温になりますので30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- ・廃車にするときは、決められた手順でSRSエアバッグを作動させる必要がありますので、日産販売会社にご相談ください。不適切に行うとSRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。



アドバイス

- ・SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。



知識

- ・SRSエアバッグは、とっさの事故から乗員の生命を守るために、高温のガスにより高速で膨らみます。事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- ・SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。また、発生するガスにより、むせることがあります。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。
皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- ・運転席SRSエアバッグは膨らんだ後すぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

2

走行する前に

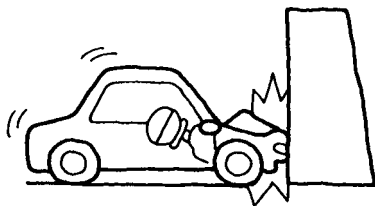
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

正面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても、重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けたとき作動します。車体の衝撃吸収ボディ構造により、衝突時のエネルギーは車両で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃は強くない場合があります。したがって、車両の損傷が大きくてもSRSエアバッグが必ずしも作動するとはかぎりません。

●作動するとき

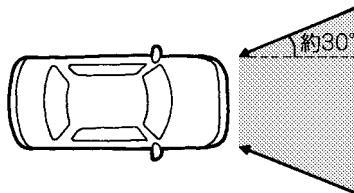
次のような衝撃が強いときに作動します。

- ・25km/h 以上の速度で厚いコンクリートの壁に正面衝突したとき



TCA0063Z

- ・車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCA0064Z

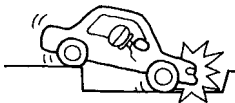
次のように、走行中路面などから車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。

- ・高速で縁石などに衝突したとき



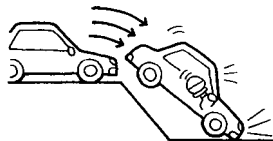
TCA0065Z

- ・深い穴や溝に落ち込んだとき



TCA0066Z

- ・ジャンプして地面にぶつかったとき



TCA0067Z

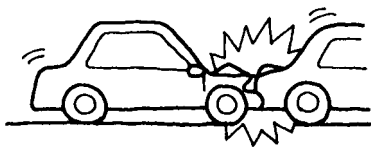
これらの場合、車両の損傷は少なく見えても、乗員に加わる衝撃は思った以上に強いことがあり、これを検知して乗員を守るためにSRSエアバッグを作動させています。

●作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

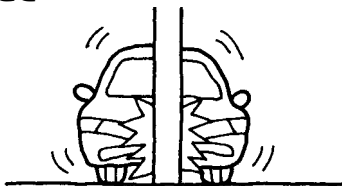
衝突したものが変形したり移動した場合、また、衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSエアバッグは作動しにくくなります。

- ・停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき



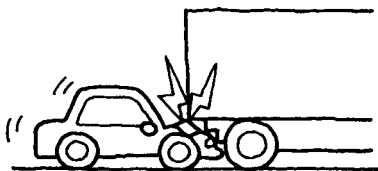
TCA0068Z

- ・衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき



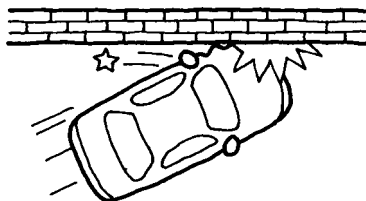
TCA0069Z

- ・トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



TCA0070Z

- ・斜め前方からガードレールなどに衝突したとき

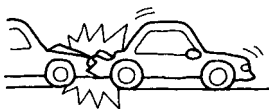


TCA0071Z

●作動しないとき

次のようなときは作動しません。

- ・横方向や後ろから衝突されたとき



TCA0072Z

- ・横転、転覆したとき



TCA0073Z

- ・一度、SRSエアバッグが作動した後の衝突

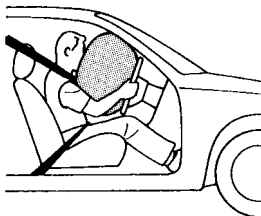
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルトの作動

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが運転席と助手席シートベルトに付いています。

- ・SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

●SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…66ページを合わせてお読みください。



TCA0050Z

警告

- ・使用方法是通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。



アドバイス

- ・キースイッチON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて



警告

- ・プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。



注意

- ・廃車にするときは、決められた手順でプリテンショナーを作動させる必要がありますので、日産販売会社にご相談ください。



アドバイス

- ・プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが火災ではありません。
- ・プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

●メーター・表示灯・警告灯の見かた	70
メーター	70
表示灯	73
警告灯	76
警報装置	83
●スイッチの使いかた	85
ライトスイッチ	85
フォグランプスイッチ	87
ヘッドランプレベライザースイッチ	87
方向指示器スイッチ	88
非常点滅表示灯スイッチ	88
ワイパー・ウオッシャースイッチ	89
ワイパーデアイサースwitch（寒冷地仕様車）	90
リヤデフォグガースwitch	91
ホーンスイッチ	92
●運転のしかた	93
キースイッチ	93
パーキングブレーキ	95
セレクトレバー	96
シフトロックシステム	99
エンジンのかけかた	100
オートマチック車の運転のしかた	103
アイドリングストップ&スタートシステム	110
●ABS（アンチロックブレーキシステム）	112
ABS	112

メーター・表示灯・警告灯の見かた

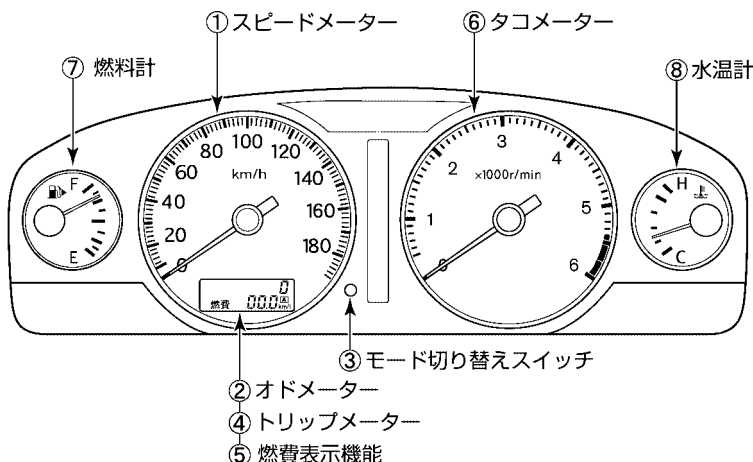
メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



知識

・キースイッチをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがあります但故障ではありません。



ZPA0714

① スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

② オドメーター（積算距離計）

キースイッチがONのとき、総走行距離をkmで表示します。

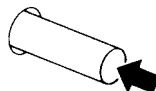
000000

ZPA0829

③ モード切り替えスイッチ

キースイッチがONのとき、表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。

TRIP[A] → TRIP[B] →
アイドリングストップ積算計 ← 瞬間燃費



TCA0220Z



知識

・表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

- ④トリップメーター（区間距離計）
モード切替スイッチを押して表示させます。

- ・**A**と**B**で2種類の区間走行距離を測定することができます。
（右端の数字は100m単位です。）
- ・リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

0000.0 **A**

ZPA0716

※イラストは、**A**の表示です。



知識

- ・**A**で出発してからの距離を測りながら、**B**で燃料を充てんしてからの距離を測るというような使いかたができます。
- ・バッテリーを外したときは、**A**と**B**の記憶が消去され0に戻ります。

- ⑤燃費表示機能

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

瞬間燃費

走行中の瞬間燃費を表示します。

燃費 00.0 km/l

ZPA0715

アイドリングストップ積算計

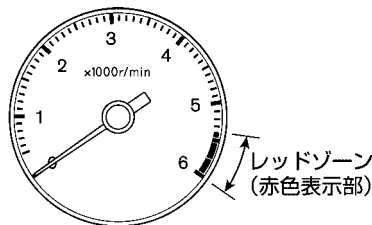
アイドリングストップしている時間を表示します。

0:00:00

ZPA0717

- ⑥タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。



ZPA0374



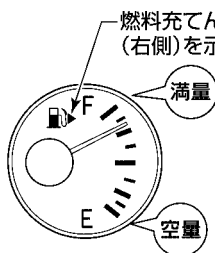
注意

- ・レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

⑦燃料計

キースイッチがONのとき、燃料の残量を表示します。

- ・燃料ポンベの容量は、約96ℓです。(最大充てん量約81ℓ)



ZPA0831



アドバイス

- ・Eに近づいたら早めに燃料を充てんしてください。



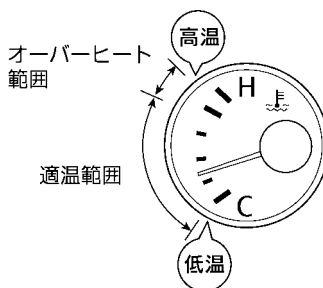
知識

- ・坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、指針が振れることがあります。

- 燃料充てん口…41ページをお読みください。

⑧水温計

キースイッチがONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。



ESH0662Z



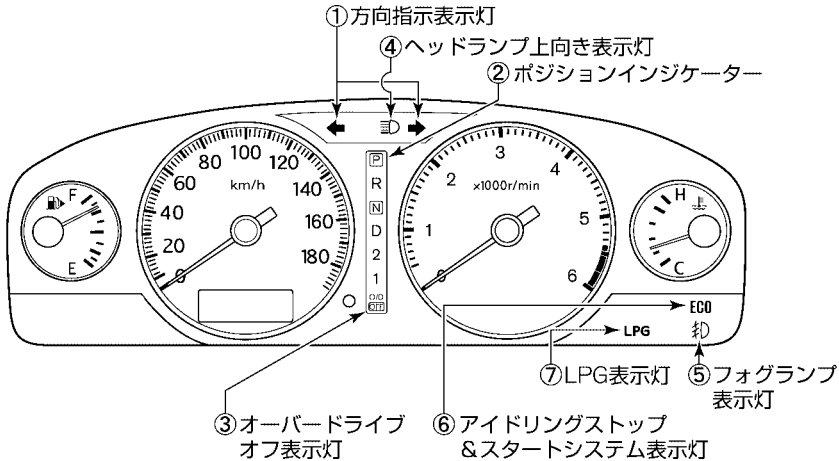
警告

- ・オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

○オーバーヒートしたときは…164ページをお読みください。

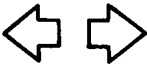
表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0793

① 方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を
作動させると点滅します。

知識

・方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🔍 方向指示器スイッチ…88ページをお読みください。

②ポジションインジケーター



TSC0813Z

キースイッチがONのときセレクトレバーのセット位置が点灯します。

●セレクトレバーの動かしかた…97ページをお読みください。

③オーバードライブオフ表示灯



TCA0088Z

キースイッチがONのとき、オーバードライブスイッチをOFFにすると点灯します。

●オーバードライブスイッチ…98ページをお読みください。

④ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプを上向きに点灯させると点灯します。

●ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…86ページをお読みください。

⑤フォグランプ表示灯



ECE0111Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

●フォグランプスイッチ…87ページをお読みください。

⑥アイドリングストップ&スタートシステム表示灯



ZPA0376

アイドリングストップ&スタートシステムによるエンジン停止中に点灯します。

- ・アイドリングストップ&スタートシステムが正しく操作されなかったり、故障を検知したときは点滅します。

アドバイス

- ・表示灯が点滅したままのときは、システムの異常又はスターターなどの交換時期が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- ・キースイッチをONにすると、約1秒間点灯しますが、表示灯のチェックのため異常ではありません。

●アイドリングストップ&スタートシステム…110ページをお読みください。

⑦LPG表示灯

LPG

ZPA0794

キースイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

キースイッチをONにして点滅したとき

- ・気温が高いとき
- ・登坂走行などの高負荷走行後
- ・長期間エンジンを始動していないとき

処置

- ・エンジンスイッチをONにしたまま数秒間待ち、消灯したことを確認してから、エンジンをかけてください。点滅中にエンジンを始動すると、始動時間が長くなることがあります。

走行中、点滅したとき

- ・燃料ポンベ内の圧力が異常に高くなっているとき

処置

- ・すみやかに安全な場所に停車し、エンジンを停止してください。約10分おきに、キースイッチをONにして消灯していることを確認してから、エンジンを再始動してください。
- ・指定のプロパン比率の燃料を充てんしても点滅したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

指定のプロパン比率…8ページをお読みください。



注意

- ・走行中点滅し続けると、燃料ポンベ内の圧力が高くなり、これ以上の温度上昇を防ぐため、エンジン出力が下がり自動的に減速します。すみやかに安全な場所に停車してください。その後、エンジンが自動的に停止します。

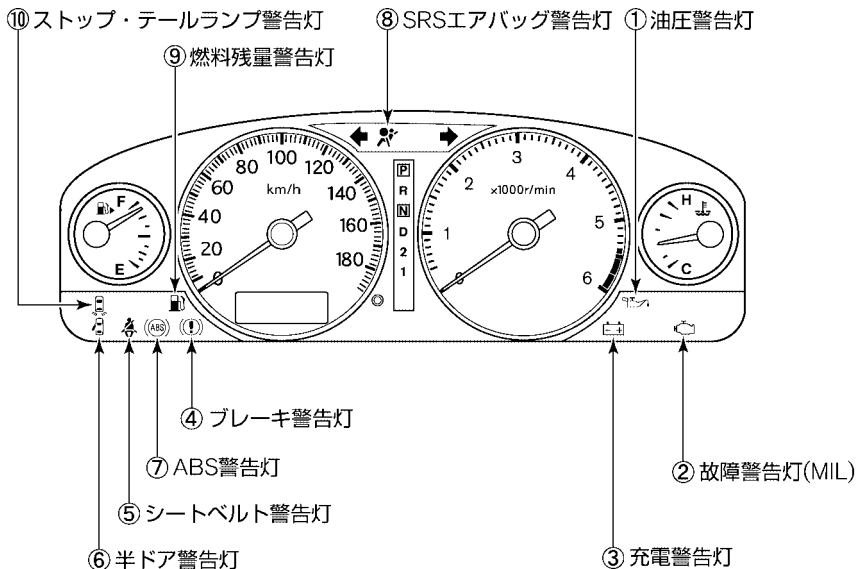


警告

- ・高温のため、燃料ポンベには触れないでください。
- 燃料ポンベの圧力上昇について…21ページをお読みください。

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

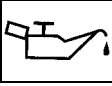
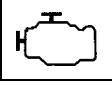
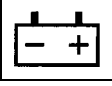
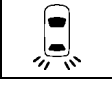


ZPA0718

●警告灯のチェック

キースイッチをONにすると、警告灯が下記のように点灯・消灯します。

エンジンをかける前に、キースイッチONで点灯することを確認してください。

警告灯	点灯・消灯のしかた
油圧警告灯 TCA0093Z 	
故障警告灯（MIL） TCA0094Z 	キースイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
充電警告灯 TCA0095Z 	
ストップ・テールランプ警告灯 ESC0505Z 	
ブレーキ警告灯 TCA0573Z 	パーキングブレーキを解除しているとき、キースイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
ABS警告灯 TCA0419Z 	キースイッチをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
SRSエアバッグ警告灯 TCA0334Z 	キースイッチをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

処置

・点灯又は消灯しないときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

①油圧警告灯



TCA0097Z

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

処置

- ・点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。



注意

- ・点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。



アドバイス

- ・エンジンオイルは定期的に交換してください。



知識

- ・油圧警告灯はオイル量を示すものではありません。

②故障警告灯（MIL）



TCA0098Z

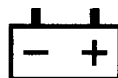
エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。



知識

- ・点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

処置

- ・点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し日産販売会社に連絡してください。



注意

- ・点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが不意に停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCA0100Z

パーキングブレーキを解除しているとき、キースイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・キースイッチがONで、次のようなときに点灯します。
*パーキングブレーキをかけたとき。

処置

- ・走行中はパーキングブレーキを解除してください。



注意

- ・パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報が鳴ります。
○パーキングブレーキ戻し忘れ警報…
84ページをお読みください。

- *ブレーキ液が不足しているとき。
(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

処置

- ・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効が悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。



警告

- ・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

3

走行するときは

⑤シートベルト警告灯



TCA0102Z

キースイッチがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

処置

- ・点灯したときは、シートベルトを着用してください。



警告

- ・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。



知識

- ・点灯したまま走行すると、ブザーが鳴ります。
○シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）…84ページをお読みください。

⑥半ドア警告灯



ECD0005Z

キースイッチがONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。

処置

- ・ドアを確実に閉めてください。



注意

- ・走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドアの）ときは、走行中に開くおそれがあります。

⑦ABS警告灯



TCA0420Z

キースイッチをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- ・キースイッチがONのとき、ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

処置

- ・キースイッチをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



知識

- ・警告灯が点灯しているときは、ABSは作動しませんが、ABSのない通常のブレーキ性能は確保されています。この場合は、ABSが作動しないため、急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時には、タイヤがロックすることがあります。

○ABS…112ページをお読みください。

⑧SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

キースイッチをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- ・キースイッチがONのとき、SRSエアバッグのシステムに異常があると、点灯又は点滅を続けます。

処置

- ・キースイッチをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- ・キースイッチONで点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したままで走行しないでください。万一のとき SRS エアバッグが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

○SRSエアバッグ…63ページをお読みください。

⑨燃料残量警告灯



TCA0101Z

キースイッチがONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

処置

- ・点灯したときは、すみやかに指定の燃料を充てんしてください。



知識

- ・燃料ポンベの残量が約8ℓ以下で点灯します。
なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。

○燃料を充てんするとき…23ページをお読みください。

⑩ストップ・テールランプ警告灯



ESC0690Z

エンジン回転中、ライトを点灯させたときにテールランプが点灯していないと警告灯が点灯します。

また、エンジン回転中、ブレーキペダルを踏んだときストップランプが点灯していないと警告灯が点灯します。

処置

- ・新しい電球（バルブ）に交換するか、日産販売会社で点検を受けてください。

警報装置

●ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

処置

- ・金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



注意

- ・金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

●ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

処置

- ・ライトを消してください。



知識

- ・ブザーの鳴る間隔は、車種によりキー抜き忘れ警報と異なります。
- ・キースイッチがONのときは鳴りません。

●キー抜き忘れ警報

エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

処置

- ・キーを抜いてください。



知識

- ・ブザーの鳴る間隔は、車種によりヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
- ・キースイッチがONのときは鳴りません。

●リバースブザー

キースイッチがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

処置

- ・セレクトレバーをRから動かすと鳴り止みます。



知識

- ・セレクトレバーがRに入っていることを、ブザーを鳴らして運転者に警告します。車外の人に注意するものではありません。

●パーキングブレーキ戻し忘れ 警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

処置

- ・走行中はパーキングブレーキを解除してください。



注意

- ・走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。

🔍パーキングブレーキ…95ページをお読みください。

●シートベルト非着用警報 （シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

処置

- ・シートベルトを着用してください。



警告

- ・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。



知識

- ・走行前にメーター内のシートベルト警告灯が消灯していることを確認してください。
- 🔍シートベルト警告灯…80ページをお読みください。

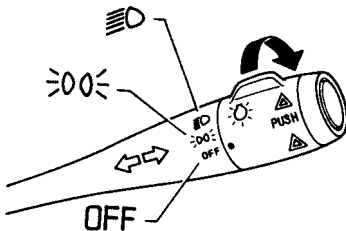
スイッチの使いかた

ライトスイッチ

キースイッチの位置に関係なく使えます。

●ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置をマークに合わせると、次のように点灯・消灯します。



TSC0529Z

スイッチ 位 置	ヘッドランプ (前照灯)	メーター・照明 車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
≡00≡ TCA0106Z	消 灯	点 灯
≡00≡ TCA0107Z	点 灯	点 灯



アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。



知識

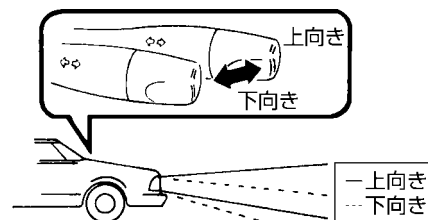
- ・ライトを点灯したままエンジンを止め、運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報が鳴ります。
○ヘッドランプ消し忘れ警報…83ページをお読みください。
- ・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもると同様の現象で、機能上の問題はありません。ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

3

走行するとき

●ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ・ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
- ・スイッチを手前に引くと下向き（ロービーム）になります。



TSA2805Z



アドバイス

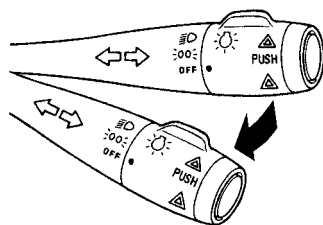
- ・対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。



知識

- ・ヘッドランプを上向きにすると、メーター内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。

- ・ライトスイッチの位置に関係なく、ヘッドランプの下向き位置より更にスイッチを手前に引いている間、ヘッドランプの上向きが点灯します。



TSC1066Z



知識

- ・ヘッドランプを上向きにすると、メーター内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。

フォグランブスイッチ

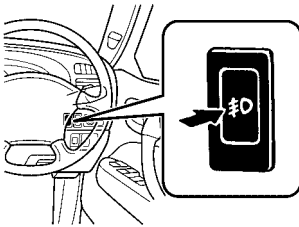
ライトが点灯しているときに使えます。

☉ライトの点灯・消灯…85ページをお読みください。

霧などで視界が悪いときに使います。

- ・スイッチを押すと点灯し、押し戻すと消灯します。

(メーター内の表示灯が点灯・消灯)



ZPA0378



アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。



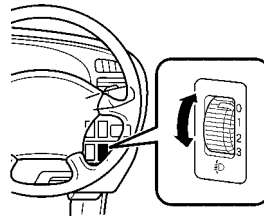
知識

- ・フォグランブを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ブザーが鳴りライトの消し忘れを知らせます。
☉ヘッドランプ消し忘れ警報…83ページをお読みください。

ヘッドランプレベライザー スイッチ

ヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

- ・通常、スイッチは0の位置にします。
- ・スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。



ZPA0379

スイッチ位置の目安

乗 員	トランクルーム の積載状況	スイッチ 位置
運転席のみ	積載なし	0
前席2名		
5名	積載なし	1
	満 載	2
運転席のみ	満 載	3



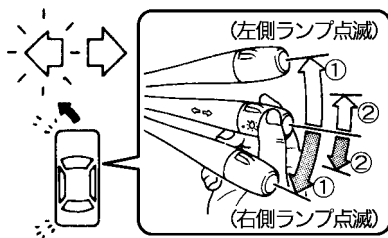
アドバイス

- ・乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

方向指示器スイッチ

キースイッチの位置に関係なく使えます。

- ・スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯が点滅します。
 - ・車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さええます。
- スイッチを押している間点滅し、手を離すと消灯します。



TSC0531Z



アドバイス

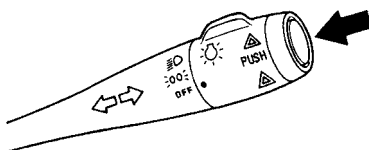
- ・右折、左折をした後、スイッチが戻らないときは、手で戻してください。
- ・方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

非常点滅表示灯スイッチ

キースイッチの位置に関係なく使えます。

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- ・スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯が点滅します。
- ・止めるときは、スイッチをもう一度押します。



TSC0532Z



アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

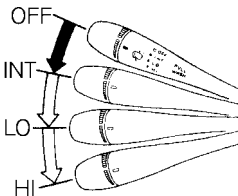
ワイパー・ウオッシャー スイッチ

キースイッチが ON のとき使えます。

ワイパーの作動

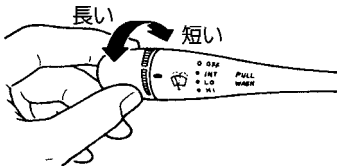
- ・スイッチを下げると次のようにワイパーが作動します。
- ・止めるときは OFF の位置に戻します。

スイッチ位置	作 動
OFF	停 止
INT	間 欠 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動



TSC0533Z

- ・間欠作動の間隔を調節するときは、スイッチの先端を回します。



TSC0534Z



アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間使わないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ウオッシャー液の噴射

- ・レバーを手前に引くとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



TCA0223Z



警告

- ・寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
- ウオッシャー液の濃度点検…138ページをお読みください。

3

走行するとき

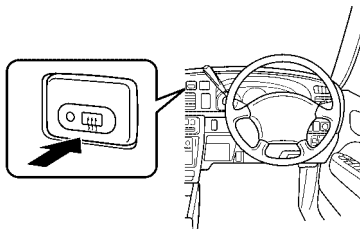


アドバイス

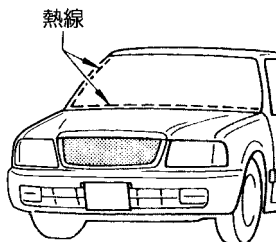
- ・ウォッシャー液が出ないときは、そのまま30秒以上作動させないでください。モーターの故障の原因となります。
- ・ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。
- ・ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。空ぶきするとガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。
- ・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ・降雪時にワイパーを作動させていると、ガラスに雪がたまりワイパーが停止することがあります。一度ワイパースイッチをOFFにし、たまった雪を取り除いてから再度スイッチを入れてください。

ワイパーデアイサースイッチ (寒冷地仕様車)

- ・キースイッチがONのとき使えます。
- ・フロントガラスを温めて、ガラス下端にたまった雪を取り除きやすくします。
- ・スイッチを押すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
約15分間作動後、自動的に切れます。
- ・作動を止めるときは、スイッチをもう一度押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



ZIC0356



TSF0170Z

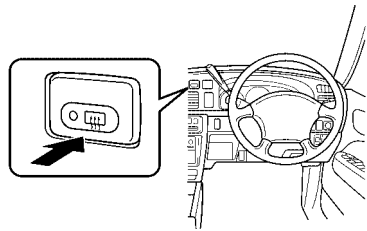


アドバイス

- ・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
 - ・ガラスにたまった雪はこまめに取り除き、視界を確保してください。
 - ・ワイパーデアイサーのスイッチとリヤデフォグスイッチ、ミラーヒータースイッチは共用です。スイッチを押すとリヤデフォグ、ミラーヒーターも同時に作動します。
- リヤデフォグスイッチ…91ページをお読みください。
- ヒーター付ミラーの使いかた…51ページをお読みください。

リヤデフォグスイッチ

- キースイッチがONのとき使えます。
- リヤウインドーガラス内側のくもりを取るときに使います。
- ・スイッチを押すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
約15分間作動後、自動的に切れます。
 - ・作動を止めるときは、スイッチをもう一度押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



ZIC0356



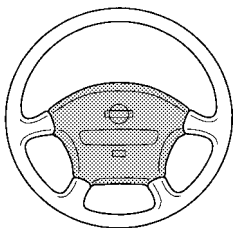
アドバイス

- ・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
 - ・寒冷地仕様車は、リヤデフォグスイッチを押すと、ミラーヒーター、ワイパーデアイサーも同時に作動します。
- ヒーター付ミラーの使いかた…51ページをお読みください。
- ワイパーデアイサースイッチ…90ページをお読みください。

ホーンスイッチ

キースイッチに関係なく使えます。

- ・ハンドルのラップマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。



TSC0425Z



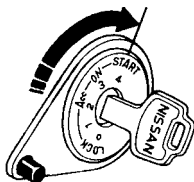
知識

- ・パッド面のどこを押してもホーンは鳴りますが、パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

運転のしかた

キースイッチ

キーをキースイッチに差し込み回します。

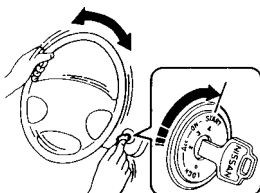


TCE0004Z



知識

- ・ロックの位置からキーが回りにくいときは、ハンドルを左右に軽く回しながらキーを回してください。



TCC0098Z

●各キースイッチ位置の働き

キースイッチ位置	働 き
LOCK (0)	キーを抜き差しできる位置 (ハンドルがロックされる位置) PUSH ボタンを押し込み LOCK 位置にします。
(OFF) (1)	電源が切れる位置 PUSH ボタンを押し込める位置
Acc (2)	エンジン停止時オーディオ、電動ミラーなどが使える位置
ON (3)	エンジン回転中の位置
START (4)	エンジンを始動する位置 手を離せば自動的に ON 位置に戻ります。



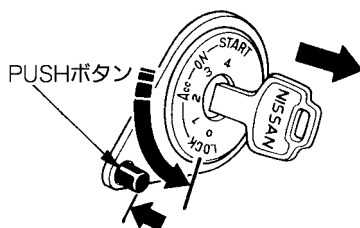
アドバイス

- ・エンジンを止めたまま、オーディオなどを長時間つけておいたり、キースイッチを ON、Acc にしたままで放置しないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

●キーの抜きかた

セレクトレバーを $\square$ にします。

- ①キーを LOCK 方向に止まるまで回します。
- ②PUSHボタンを押し込み、LOCKまで回して抜きます。



TCC0099Z



アドバイス

- ・ PUSH ボタンを押し込むと、ボタンから手を離しても、押し込まれたままになります。
押し込まれたPUSHボタンはON位置方向に回すと元の位置に戻ります。
- ・ セレクトレバーが $\square$ 以外のときはPUSHボタンが押せません。
- ・ 万一、バッテリーあがりなどでキーが抜けないときは、エマージェンシーレバーを操作すると抜くことができます。
○キーが抜けないときは…165 ページをお読みください。



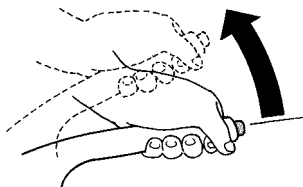
知識

- ・ エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、キー抜き忘れ警報が鳴ります。
キースイッチがONのときは鳴りません。
○キー抜き忘れ警報…83ページをお読みください。

パーキングブレーキ

●ブレーキのかけかた

- ・パーキングブレーキレバーをいっばいに引きます。



TCA0271Z



アドバイス

- ・駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

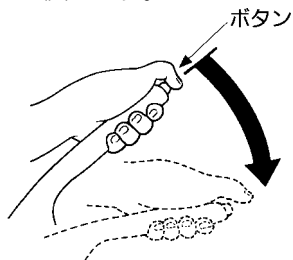


知識

- ・パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。

●解除のしかた

- ・パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。



TCA0272Z



警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

3

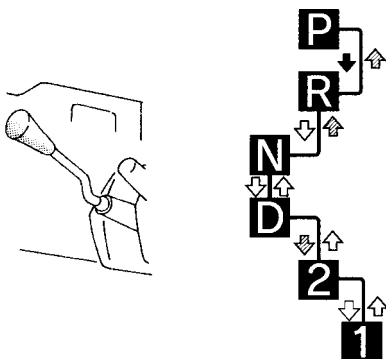
走行するとき

セレクトレバー

●各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働 き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 キースイッチからキーを抜くことができます。 (キーは P でしか抜けません。)
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (N でもエンジンの始動ができますが、安全のため P で始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じてギヤが1速、2速、3速、4速に自動変速します。 通常はオーバードライブスイッチをONにしておきます。 Q98ページをお読みください。
2 セカンド	主に坂道走行するときの位置 エンジンブレーキが必要なときに使います。 速度に応じてギヤが1速、2速に自動変速します。
1 ファースト (ロー)	主に坂道走行するときの位置 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 1速に固定します。

●セレクトレバーの動かし方



レバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままレバーを手前に引いて操作します。
	レバーを手前に引かずにそのまま操作します。
	レバーを手前に引いて操作します。

ZPA0380



警告

- ・ 停車中エンジンをかけ、セレクトレバーを動かすときは、必ずブレーキペダルをしっかりと踏んでください。ブレーキペダルをしっかりと踏んでいないと、急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ 次のような操作は、トランスミッションを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
 - ＊車が完全に停止する前に**P**に入れる。
 - ＊車を前進させているときに**R**に入れる。
 - ＊車を後退させているときに**D**、**2**、**1**に入れる。



アドバイス

- ・ 印の操作は、セレクトレバーを引かないで操作する習慣をつけてください。セレクトレバーを引いて操作すると、意に反して**P**、**R**、**2**、**1**に入れてしまうおそれがあります。
- ・ **P**から操作するとき、セレクトレバーを引いたままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。セレクトレバーは、ブレーキペダルを踏んでから動かしてください。

3

走行するとき

●各セレクトレバー位置の限界速度

セレクトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

(単位：km/h)

エンジン型式	セレクトレバー位置	
	2	1
NA20PE	88	49



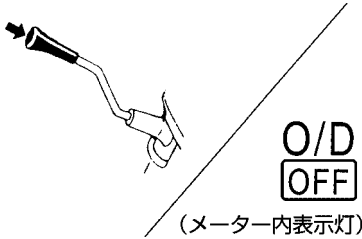
注意

- ・限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

●オーバードライブスイッチ

セレクトレバーがD位置のとき使えます。

- ・通常走行するときはスイッチをONにします。
- ・坂道走行で次のような場合はスイッチをOFFにします。
 - ＊下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいとき。
 - ＊上り坂で4速と3速の変速回数が少ない、なめらかな走行をしたいとき。



ZPA0381

スイッチ位置	働 き
ON 	1速から4速（オーバードライブ）まで自動変速します。 (メーター内の表示灯が消灯)
OFF 	1 速から 3 速まで自動変速します。 (メーター内の表示灯が点灯)



知識

- ・オーバードライブ（4 速）は静粛性、燃費性能が良くなります。

シフトロックシステム

オートマチック車を安全にお使いいただくために、シフトロックシステムが付いています。

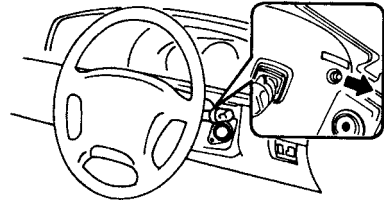
シフトロックの作用

- ①キースイッチがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、**P**からセレクトレバーを動かすことができません。
 - ・セレクトレバーを手前に引いたままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ブレーキペダルを踏んでからセレクトレバーを手前に引いてセレクトレバーを動かしてください。
- ②セレクトレバーを**P**に入れないと、キースイッチからキーが抜けません。
- ③キースイッチがONのとき、セレクトレバーを**R**に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。
 - ・車外の人に注意するものではありません。

シフトロックの解除のしかた

万一バッテリーあがりなどで**P**からセレクトレバーが動かないときは、次の要領で解除します。

- ①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ②シフトロック解除ボタンを引きながらセレクトレバーを動かします。



TSC0544Z



アドバイス

- ・**P**からセレクトレバーが動かないときは、シフトロックシステムなどの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

エンジンのかけかた

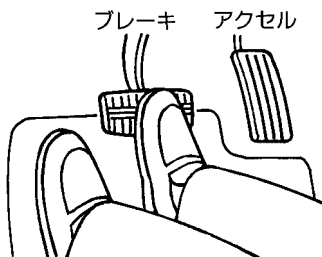
●エンジンをかける前に

各部の調節とペダル位置の確認

①正しい運転姿勢をとり、ペダルが確実に踏みハンドル操作が楽にできるように、ハンドル、シート位置を調節します。

🔍ハンドル、シート…46ページをお読みください。

②アクセルペダルとブレーキペダルの位置を右足で確認します。



TCA0579Z



警告

- ・ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。



知識

- ・ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

パーキングブレーキの確認

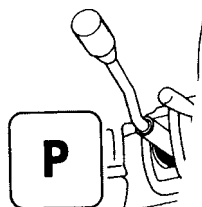
パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

(メーター内のブレーキ警告灯が点灯)

🔍パーキングブレーキ…95ページをお読みください。

セレクトレバー位置の確認

セレクトレバーが🔲にあることを確認します。



ZPA0382



注意

- ・セレクトレバーが🔲でも始動できますが、安全のため必ず🔲で始動してください。

🔍セレクトレバー…96ページをお読みください。

●エンジンのかけかた



警告

- ・換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。



注意

- ・エンジンをかけるとき、キースイッチをSTART位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- ・エンジンをかけるとき、アクセルペダルは踏まないでください。エンジンがかかりにくくなります。
- ・エンジンがかからないときは、キースイッチをAcc又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。



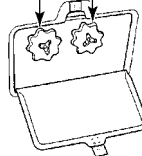
アドバイス

- ・始動直後はエンジンが暖まっていませんので、無用の空吹かしや高回転運転はしないでください。エンジンのためによくありません。また、エンジンが暖機された後でも無用の空吹かしはしないでください。
- ・暖機運転は、水温計の針が動き出す程度で十分です。

通常の始動

- ①燃料ポンベの取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）、取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）の両方を左に回して開けます。取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）には、過流防止弁が付いています。

取出しバルブ（メインバルブ）（赤色） 取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）



ZIC0542

- ②ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ③アクセルペダルを踏まずにキースイッチをSTART位置に回し、エンジンを始動します。
 - ・エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。
- ④しばらく暖機運転します。暖機中はエンジン回転が上がっていますが、暖機が終わると自動的にエンジン回転が下がります。



アドバイス

- ・エンジンがかからないときや始動後すぐにエンジンが止まってしまうときは、燃料ポンベの取出し口に付いている過流防止弁が作動している可能性があります。

左側の取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）を一度右に回して全閉してから、再度同じ取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）を左に回して開いてください。安全装置が解除し、燃料が正常に供給されます。

（過流防止弁とは、燃料が異常に放出したときに作動し、燃料の放出を防止する安全装置です。）

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

●オートマチック車の特性

クリープ現象

- ・エンジンがかかっているとき、セレクタレバーが**D**、**2**、**1**、**R**の位置にあると、動力がつながった状態になり、アクセルペダルを踏まなくても車がゆっくり動き出します。この現象をクリープ現象といいます。
- ・車を少し動かすとき（渋滞や狭い場所での移動）は、クリープ現象を利用すると、アクセルペダルを踏まなくても、ブレーキ操作だけで速度を調節することができます。

注意

- ・停車中は、車が動き出さないように、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。エンジン始動直後やエアコン作動時などは、エンジン回転が上がりクリープ現象が強くなるため、ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

キックダウン

D、**2**の位置で走行中に、アクセルペダルをいっばいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。これをキックダウンといいます。

- ・追い越しや急加速が必要なときに使います。

警告

- ・滑りやすい路面や急カーブなどでは、キックダウン操作を避けてください。タイヤがスリップして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●発進のしかた

通常の発進

- ①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだままにします。

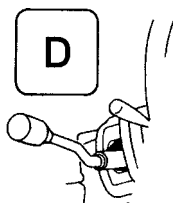


警告

- ・発進時は絶対にアクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーの操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

- ②セレクトレバーを、前進するときは **D** (又は**2**、**1**) に、後退するときは **R**に入れます。

セレクトレバー位置を、ポジションインジケーターで確認してください。



ZPA0384



注意

- ・セレクトレバーを **D**、**2**、**1**、**R**に入れると、クリーブ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。



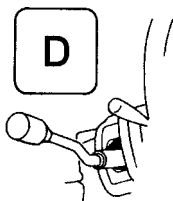
知識

- ・セレクトレバーを **D** から動かすときは、ブレーキペダルを踏んでいないと動きません。

- ③パーキングブレーキを解除します。
- ④ブレーキペダルを徐々にゆるめた後、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

- ①セレクトレバーの位置を、ポジションインジケーターで確認します。



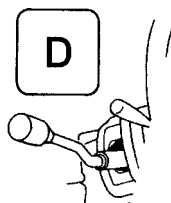
ZPA0384

- ②パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④パーキングブレーキを解除し、発進します。

●走行のしかた

通常の走行

- ・セレクトレバーを**D**に入れたまま走行します。
 - ・アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、適切なギヤに自動変速されます。



ZPA0384



警告

- ・高速走行中は**2**又は**1**に入れないでください。急激なエンジンブレーキがかかりタイヤがスリップしたり、エンジンが過回転となり、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

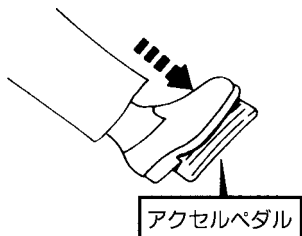


注意

- ・走行中は**N**にしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。

急加速したいときは

- ・アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
キックダウンし急加速します。
- キックダウン…103 ページをお読みください。



TCA0120Z



警告

- ・滑りやすい路面や急カーブなどでの急加速は避けてください。タイヤがスリップし、思わぬ事故につながるおそれがあります。



知識

- ・低速ギヤに切り替わる（キックダウンする）と、エンジン回転数が急に上がります。

上り坂の走行

- ・速度が下がってきたら、**1**のままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わります。



知識

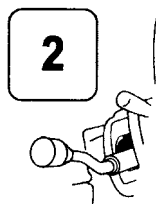
- ・アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンします。
- ・自動変速の回数が多いときは、坂の勾配に応じて、オーバードライブスイッチをOFFにするか、セレクトレバーを**2**に入れたら、変速回数が少ない、なめらかな走行ができます。
- オーバードライブスイッチ…98 ページをお読みください。



O/D
OFF

（メーター内表示灯）

ZPA0381

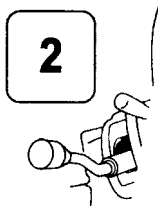


ZPA0385

下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

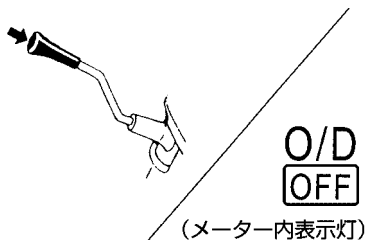
- 坂の勾配に応じて、セレクトレバーを**2**又は**1**に入れます。
強いエンジンブレーキが必要な、急な下り坂では**1**に入れます。



ZPA0385

- 勾配のゆるい下り坂では、オーバードライブスイッチをOFFにすると、軽いエンジンブレーキが得られます。

●オーバードライブスイッチ…98ページをお読みください。



ZPA0381

警告

- セレクトレバーを**D**にしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎる場合があります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効が悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

注意

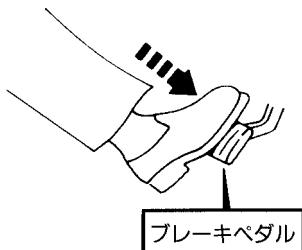
- 走行中はセレクトレバーを**D**に入れないでください。エンジンブレーキが全く効かず、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。
- 高速走行中は**2**、**1**に入れないでください。エンジンが過回転となり、エンジンを破損するおそれがあります。
○各セレクトレバー位置の限界速度…98ページをお読みください。

3

走行するとき

●停車のしかた

- ・セレクトレバーは**D**のままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みま



TCA0121Z

- ・上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- ・停車時間が長くなるときは、セレクトレバーを**N**に入れます。



警告

- ・停車中の空吹かしはしないでください。万一、**D**、**2**、**1**、**R**に入っていると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、ポジションインジケーターで確認してください。



注意

- ・エアコンを使っているとエンジン回転数が変動し、クリーブ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

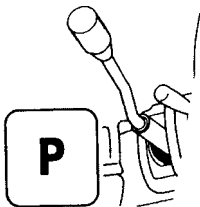


アドバイス

- ・上り坂ではクリーブ現象を利用した停車はしないでください。車が後退しないようにブレーキペダルをしっかりと踏み、パーキングブレーキを確実にかけてください。

●駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーを**P**に入れ、ポジションインジケーターで確認します。



ZPA0382

- ④エンジンを止めます。



注意

- ・車から離れるときは、必ずセレクトレバーを**P**に入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーが**D**、**2**、**1**、**R**に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



知識

- ・**P**に入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。

●駐・停車するときは…16ページも合わせてお読みください。

●そのほかに気をつけること



警告

- ・坂道などでセレクトレバーを**D**、**2**、**1**に入れたまま惰性での後退をしたり、**R**に入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- ・車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- ・後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違ふおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- ・少し後退したときなどは、**R**に入れたことを忘れてしまうことがあります。後退した後は、すぐ**N**に戻す習慣をつけてください。

3

走行するとき

アイドリングストップ&スタートシステム

停車中、自動的にエンジンを停止させることにより、アイドリングによる排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上するシステムです。

●アイドリングストップ&スタートシステム表示灯…74ページをお読みください。



注意

- ・坂道などで、アイドリングストップ&スタートシステムによるエンジン停止中に車両が動き出した場合(2km/h以上)は、エンジンが自動的に再始動するため、すみやかにブレーキペダルを踏んでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。



アドバイス

- ・次のような場合は、アイドリングストップ&スタートシステムは作動しません。
 - *水温計の針が低い又は高いとき。
 - *バッテリーの容量が低いとき。
 - *車両が動いている(車速が2km/h以上)とき。
 - *方向指示表示灯又は非常点滅表示灯が点灯しているとき。
 - *ブレーキ倍力装置の負圧が低下したとき。
 - *運転席ドアを開けたとき。
 - *エンジンフードを開けたとき。
 - *アイドリングストップ&スタートシステムに関連するシステムの故障を検知したとき。
 - *±5度以上の傾斜のある場所にいるとき。
 - *エアコンスイッチがONのとき。



アドバイス

- ・アイドリングストップ&スタートシステムは、信号待ちなどのときに使用し、長時間の停車などには使用しないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。
- ・アイドリングストップ&スタートシステムは連続して作動させることはできません。再度アイドリングストップ&スタートシステムを使用する場合は、一旦走行してください。
- ・アイドリングストップ&スタートシステムによるエンジン停止中にエンジンフードや運転席ドアを開けると、ブザーが鳴るとともにシステムが解除され、通常のエンジン停止状態となります。その場合は、キースイッチでエンジンをかけることができます。
- ・アイドリングストップ&スタートシステムによるエンジン停止中にバッテリーの容量が低くなったときは、メーター内のアイドリングストップ&スタートシステム表示灯が点滅し、ブザーが鳴り続けます。その場合は、キースイッチでエンジンをかけ直してください。



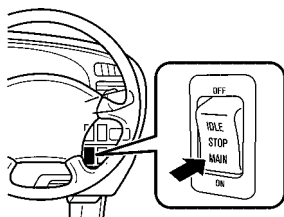
知識

- ・アイドリングストップ&スタートシステムによるエンジンの停止と同時にエンジンルームからカコンと音がしますが、燃料の遮断弁の作動音で異常ではありません。

●アイドリングストップ&スタートシステムメインスイッチ

アイドリングストップ&スタートシステムのON・OFFができます。通常はONにしておきます。

- ・システムを使うときは、スイッチの下側を押します。
- ・システムを使わないときは、スイッチの上側を押します。



ZPA0386

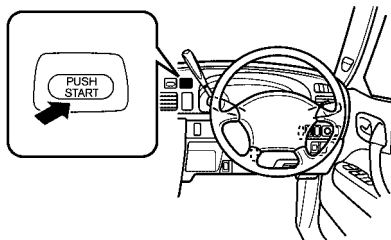
アドバイス

- ・アイドリングストップ&スタートシステムメインスイッチがONで故障を検知したときは、アイドリングストップ&スタートシステム表示灯が点滅します。
- ・アイドリングストップ&スタートシステムによるエンジン停止中に、アイドリングストップ&スタートシステムメインスイッチをOFFにすると、システムが解除され、通常のエンジン停止状態となります。その場合は、キースwitchでエンジンをかけ直してください。

●アイドリングストップ&スタートシステムの使いかた

アイドリングストップ&スタートシステムメインスイッチがONのときに作動します。

- ・ブレーキペダルを踏み（車速が2km/h以下）、セレクトレバーを**N**にすると、約2秒後に自動的にエンジンが停止します。（メーター内のアイドリングストップ&スタートシステム表示灯が点灯）
- ・再度エンジンを始動するには、セレクトレバーを**N**にし、ブレーキペダルを踏んで再スタートスイッチを押します。



ZPA0387

アドバイス

- ・システム作動中、次のような方法では、エンジンの再始動はできません。（アイドリングストップ&スタートシステム表示灯が3回点滅）必ずブレーキペダルを踏んだ状態で再スタートスイッチを押してください。
- ＊ブレーキペダルを踏まずに、又はアクセルペダルを踏み込んで再スタートスイッチを押したとき
- ＊セレクトレバーを**D**にして、再スタートスイッチを押したとき
- ＊セレクトレバーを**D**にして、ブレーキペダルから一旦足を離し、再度ブレーキペダルを踏み直したとき

知識

- ・再スタートスイッチを使わない場合、次のような方法でもエンジンを再始動できます。
- ＊セレクトレバーを**N**にして、ブレーキペダルから一旦足を離し、再度ブレーキペダルを踏み直す。
- ＊キースwitchをSTART位置に回す。

ABS（アンチロックブレーキシステム）

ABS

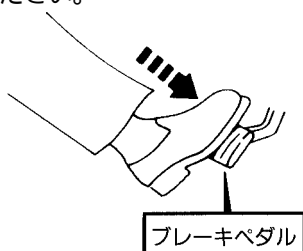
●ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすいシステムです。

●ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

警告

- ・ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ・ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度をひかえめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ・ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ・エンジン始動時や始動直後の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音がしますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- ・車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

●エアコンの使いかた	114
エアコンを上手に使うために	114
吹き出し口について	115
吸い込み口の切り替え	117
オゾンセーフマニュアルエアコン	118
ヒートアップスイッチ	121
●オーディオの使いかた	122
オーディオを上手に使うために	122
AM/FM電子チューナーラジオ	123
●室内装備品の使いかた	126
サンバイザー	126
時計	126
ルームランプ	128
日報灯	128
リヤパーソナルランプ	128
灰皿	129
インストボックス	129
電源ソケット	130
グローブボックス	131
センターコンソールボックス	131
鉛筆立て	131
フロアカーペット	132

エアコンの使いかた

エアコンを上手に使うために

●エアコンを使うとき

エアコンは必ずエンジンをかけた状態で使ってください。



警告

- ・エンジンがかかっていないときに送風してもエアコンとして機能しません。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。必ずエンジンをかけて使ってください。

●長期間冷房を使わないとき

冷房装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房運転をしてください。

●エアコンガス

本車両のエアコンガスは新冷媒を使用しています。

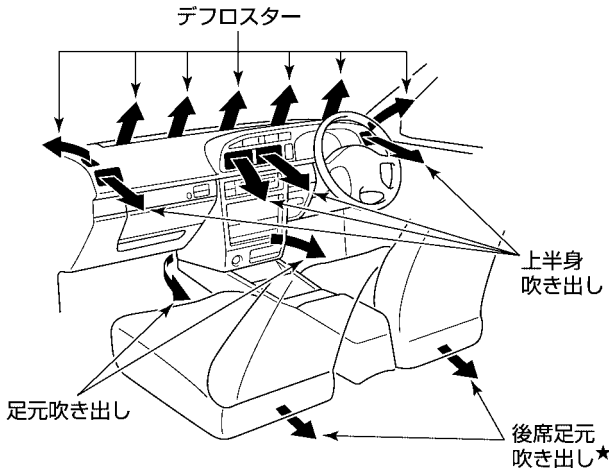


アドバイス

- ・エアコンガスは必ず新冷媒HFC 134a (R134a) を入れてください。
- ・地球温暖化防止のため大気放出はしないでください。
- ・エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

吹き出し口について

●吹き出し口の位置



ZAA0588

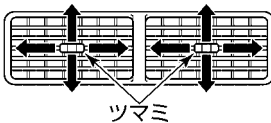


注意

- ・特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

●吹き出し風の調節

- ・吹き出し口のツマミを上下又は左右に動かして調節します。



ZAA0504

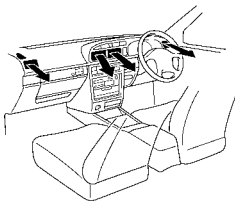
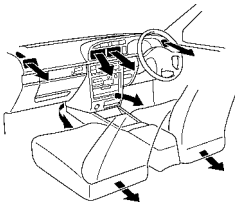


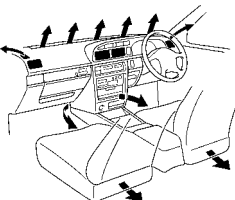
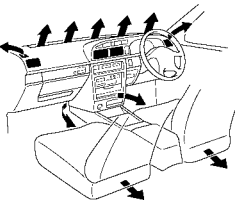
知識

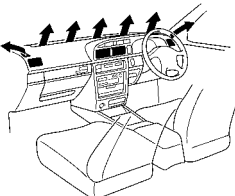
- ・冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

●吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口切り替えスイッチ又はデフロスタースイッチを押して切り替えます。

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表 示		
吹き出し口	 ESH0553Z	 ZAA0589

使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表 示		
吹き出し口	 ZAA0590	 ZAA0591

使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
表 示	
吹き出し口	 ESH0557Z

吸い込み口の切り替え

●内気循環、外気導入の切り替え

- ・外気を車内に入れないときは、内外気切り替えスイッチを押し、スイッチの表示灯を点灯させます。
- ・外気を車内に入れるときは、内外気切り替えスイッチを押してスイッチの表示灯を消灯させます。



警告

- ・通常は外気導入で使い、内気循環は必要ときだけ使ってください。内気循環で長時間使った場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。
- ・内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。



アドバイス

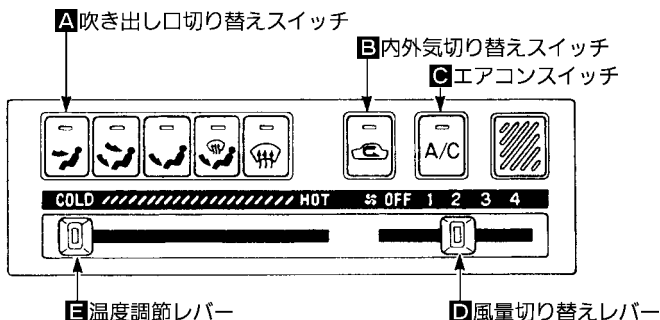
- ・外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。

●内気循環、外気導入の使いかた

	表示灯	使用目的
スイッチ	内気循環  TSE0084Z 点灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
	外気導入  TSE0085Z 消灯	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。

オゾンセーフマニュアルエアコン

●冷房、除湿するとき



TSE0049Z

①吹き出し口切り替えスイッチ**A**の
🌀を押します。

②内外気切り替えスイッチ**B**を外気
導入にします。
(スイッチの表示灯が消灯)

③風量切り替えレバー**D**をお好みの
位置にします。
(1: 風量少ない~4: 風量多い)

④温度調節レバー**E**をCOLD側のお
好みの位置にします。
(COLD: 低温、HOT: 高温)

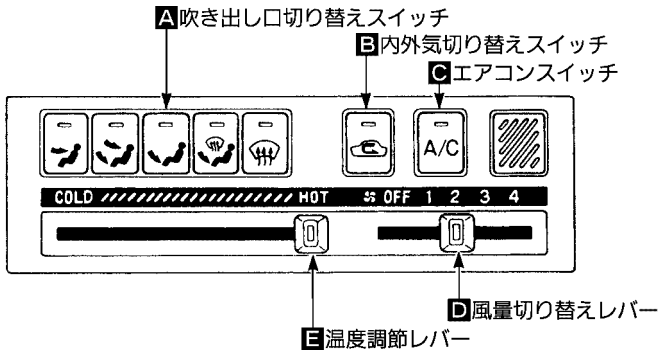
⑤エアコンスイッチ**C**を押します。
(スイッチの表示灯が点灯)

*止めるときは、風量切り替えレバー
DをOFFの位置にします。

アドバイス

- ・エアコンのセット温度を低くすると、フロントウィンドーガラスの外側に露が付くことがあります。
- ・外気温が0℃近くまで下がると冷房、除湿を行いません。

●暖房するとき



TSE0050Z

①吹き出し口切り替えスイッチ**A**の
🌀を押します。

②内外気切り替えスイッチ**B**を外気
導入にします。
(スイッチの表示灯が消灯)

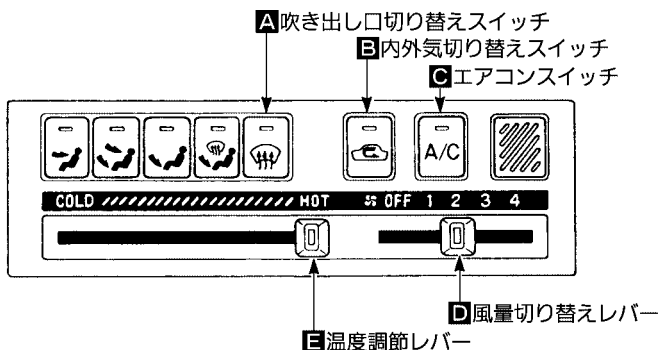
③風量切り替えレバー**D**をお好みの
位置にします。
(1：風量少ない～4：風量多い)

④温度調節レバー**E**をHOT側のお好
みの位置にします。
(COLD：低温、HOT：高温)

⑤除湿するときは、エアコンスイッチ
Cを押します。
(スイッチの表示灯が点灯)

*止めるときは、風量切り替えレバー
DをOFFの位置にします。

●窓ガラスのくもりを取るとき



TSE0051Z

① 吹き出し口切り替えスイッチ **A** の
 または  を押します。
 (スイッチの表示灯が点灯)

② 内外気切り替えスイッチ **B** を外気
 導入にします。
 (スイッチの表示灯が消灯)

③ 風量切り替えレバー **D** をお好みの
 位置にします。
 (1: 風量少ない～4: 風量多い)

④ 温度調節レバー **E** をHOT側のお好
 みの位置にします。
 (COLD: 低温、HOT: 高温)

⑤ エアコンスイッチ **C** を押します。
 (スイッチの表示灯が点灯)

* 止めるときは、風量切り替えレバー
D をOFFの位置にします。

アドバイス

- ・くもりが取れにくいときは、内外気切り替えスイッチが内気循環になっていないか確認してください。
- ・エアコンのセット温度を低くすると、フロントウィンドーガラスの外側に露が付くことがあります。
- ・早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

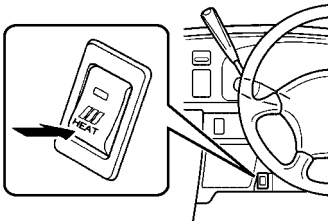
知識

- ・リヤウィンドーガラスのくもりを取るときは、リヤデフォグスイッチを使用してください。
 ○リヤデフォグスイッチ…91
 ページをお読みください。

ヒートアップスイッチ

エンジン回転中に作動します。
アイドル回転アップなどによりエンジン冷却水温を上昇させ、暖房効果を高めます。

- スイッチを押すと、ヒートアップシステムが作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- 止めるときは、スイッチの反対側を押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



ZAA0505



アドバイス

- セレクトレバーがP又はN位置のとき作動します。(他の位置でも表示灯は点灯します。)



知識

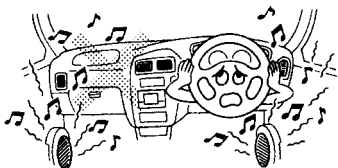
- ヒートアップシステムが作動中にエンジン冷却水温が上昇したときは、自動的にシステムが解除します。そのとき表示灯は点灯したままになります。

オーディオの使いかた

オーディオを上手に使うために

●安全運転のために

運転中は車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。



TCA0123Z



警告

- ・音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中のオーディオ操作は前方不注意となるおそれがあります。十分注意して行ってください。

●ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両の移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最良な受信状態を維持することができない場合があります。



TCA0371Z

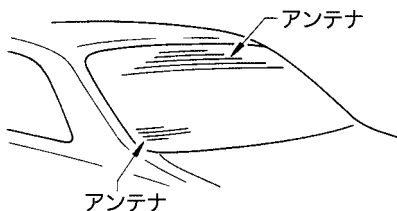


知識

- ・オーディオを聞いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

●アンテナについて

- ・アンテナ線はリヤガラスの内側にあります。



TSA1182Z



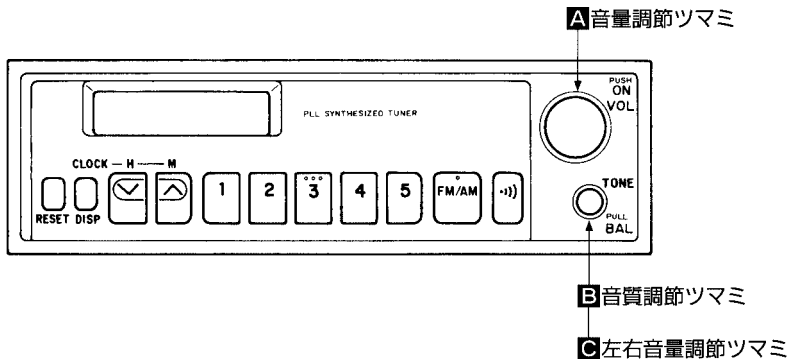
アドバイス

- ・アンテナ線部にミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けしないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- ・リヤガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線（熱線）を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線（熱線）にそって軽くふいてください。
- ・アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

🔍リヤウインドーの清掃…148ページをお読みください。

AM/FM電子チューナーラジオ

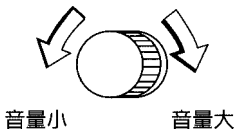
音量、音質、バランスの調節



TCE0001Z

●音量調節

- 音量調節ツマミ **A** を回して調節します。



TCA0366Z

●音質、バランスの調節

〈音質・バランス調節ツマミの使いかた〉

- 通常は音質調節、引き出すとバランス調節となります。



TSC1062Z

音質調節（低音・高音）

- 音質調節ツマミ **B** を回して調節します。



TSC1063Z

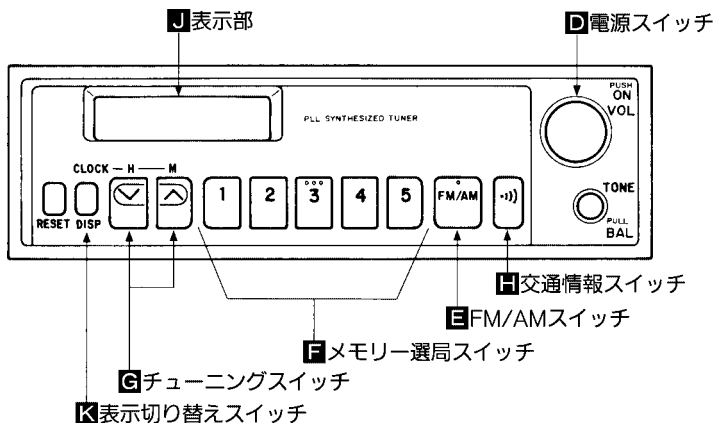
バランス調節（左右）

- 左右音量調節ツマミ **C** を回して調節します。



TSC1064Z

ラジオの聞きかた



TCE0002Z

●ラジオ放送を聞くとき

①電源を入れます。

- ・キースイッチを Acc 又は ON にし、電源スイッチ **D** を押します。

②放送の種類を選択します。

- ・FM/AMスイッチ **E** を押します。
押すごとにFMとAMが切り替わります。
(表示部にFM又はAMと表示)

③聞きたい放送局を選局します。

- ・あらかじめ記憶されている放送局を選局するときは、メモリー選局スイッチ **F** を押します。
(表示部にchと番号を表示)
- ・記憶された以外の放送局を選局するときは、チューニングスイッチ **G** を押します。
(表示部に周波数を表示)

*ラジオを止めるときは、電源スイッチ **D** を押します。

知識

- ・バッテリーを外したときは、放送局の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、放送局の記憶をやり直してください。
- 放送局の選局のしかた、放送局の記憶のしかた…125 ページをお読みください。

●交通情報を聞くとき

- ・交通情報スイッチを押します。

*止めるときは、もう一度スイッチを押します。

知識

- ・交通情報スイッチには、あらかじめAM放送の1620kHzが記憶されています。
- ・交通情報スイッチで受信中は、他の選局スイッチを押しても選局しません。交通情報スイッチをもう一度押すと元に戻ります。
- ・交通情報スイッチの周波数を変えて記憶させるときは、AM又はFM放送を受信し、交通情報スイッチを“ピッ”と音がするまで押し続けます。(AM、FM、chの表示はしません。)
再度、交通情報スイッチに1620kHzを記憶させるときは、周波数を合わせてから交通情報スイッチを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

●放送局の選局のしかた

- ・チューニングスイッチを押すと周波数が変わります。
 H…周波数が上がる
 V…周波数が下がる

〈自動選局〉

- ・チューニングスイッチの、V側又はH側を1秒以上押すと、ラジオ放送を受信したところで止まります。

〈手動選局〉

- ・チューニングスイッチの、V側又はH側を一瞬押すと、周波数が1ステップずつ変化します。

知識

- ・受信電波が弱く自動選局できないときは、チューニングスイッチを一瞬ずつ押して手動選局してください。

●放送局の記憶のしかた

- ・記憶させたい放送局を選局し、メモリー選局スイッチのいずれか(1～5)を表示部に“ch”表示が出るまで押し続けます。

知識

- ・メモリー選局スイッチ1つにつき、AM、FMの各1局ずつ記憶できます。
- ・バッテリーを外したときは、放送局の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、放送局の記憶をやり直してください。

●表示部の表示内容

- ・受信中の周波数及び以下の表示をします。
 AM…AM放送受信時
 FM…FM放送受信時
 ST …FMステレオ放送受信時
 (感度がよいとき)
 ch …メモリー選局チャンネル番号

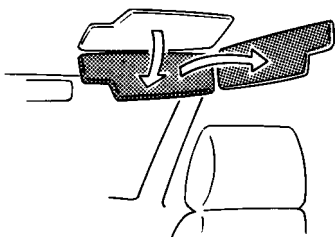
●聞いている放送局の周波数を 知りたいとき

- ・DISP (表示切り替え) スイッチを押すと、受信中の周波数などを表示します。
表示した数秒後に時計表示に戻ります。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

- ・前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- ・横からの日差しを防ぐときは、下に下げ、左（助手席は右）のフックから外し、横にして使います。

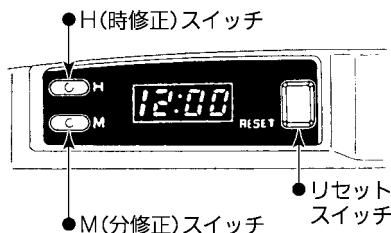


TCA0128Z

時計

キースイッチがAcc又はONのとき表示します。

＜インスト内＞



TSH0108Z

●時刻を合わせるとき

- ・Hスイッチを押すと“時”が、Mスイッチを押すと“分”が早送りされます。スイッチを押している間、数字が進みます。

●時報に合わせるとき

- ・時報に合わせてリセットスイッチを押します。

例：12時01分～12時29分の間にスイッチを押すと、12時00分を表示します。

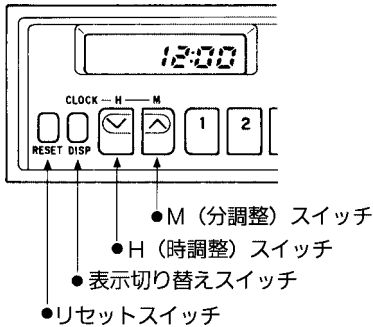
12時30分～12時59分の間にスイッチを押すと、1時00分を表示します。



知識

- ・バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。

＜AM/FM電子チューナーラジオ＞



TSD0180Z

●時刻を合わせるとき

- 表示切り替えスイッチを押しながら、Hスイッチを押すと“時”が、Mスイッチを押すと“分”が早送りされます。スイッチを押している間、数字が進みます。

●時報に合わせるとき

- 合わせる時報の前後5分以内を表示しているときに合わせます。
- 時報に合わせてリセットスイッチを押します。

例：11時55分～12時05分の間にスイッチを押すと、12時00分を表示します。

●表示の切り替え

- 表示切り替えスイッチを押すと、ラジオの周波数を数秒間表示したあと、時計表示に戻ります。

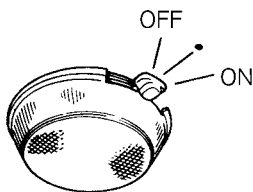
知識

- バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。

ルームランプ

キースイッチの位置に関係なく、次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
● (中立)	通常はこの位置で使います。 ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯



TSC0582Z



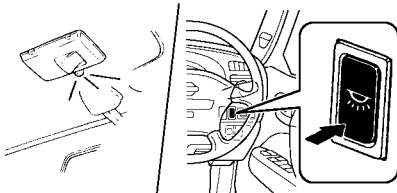
アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

日報灯

キースイッチの位置に関係なく使えます。

- ・スイッチを押し込むと点灯し、押し戻すと消灯します。



TSC0583Z



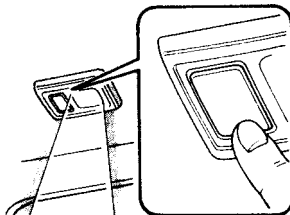
アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

リヤパーソナルランプ★

キースイッチの位置に関係なく使えます。

- ・スイッチを押し込むと点灯します。
- ・スイッチを押し戻すと消灯します。



TSC0584Z



アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

灰皿

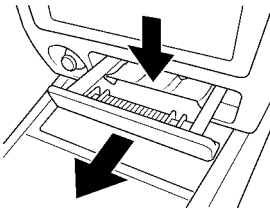


注意

- ・灰皿を使った後はマッチやタバコの火が消えていることを確認し、ふたを必ず閉めてください。また、紙くずなど燃えやすい物はいれしないでください。出火するおそれがあります。

●前席用灰皿

- ・ふたを引いて開けます。
- ・清掃するときは、プロテクターを下に押しながら引き抜きます。
- ・取り付けるときは、引き出したときと逆に差し込みます。

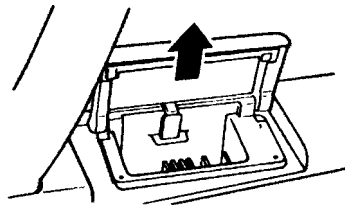


ESC0517Z

●後席用灰皿★

左右後席ドアのアームレスト部にあります。

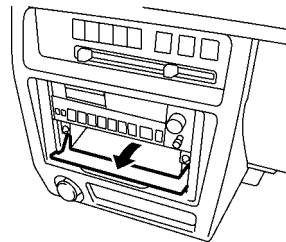
- ・ふたを開けて使います。
- ・清掃するときは、ふたを持って引き出します。
- ・取り付けるときは、アームレスト部に差し込みます。



ZAA0507

インストボックス

- ・ツマミを手前に引いて開けます。



ZAA0770



注意

ふたを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをしたり、事故につながるおそれがあります。

4

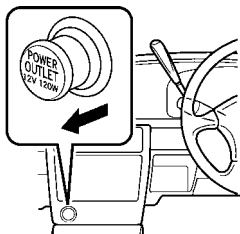
室内装備の使いかた

電源ソケット

キースイッチがAcc又はONのとき使えます。

- ・灰皿の横にあります。
- ・カーアクセサリーの電源をとるときに、キャップを引き抜いて使います。
- ・使わないときは、キャップをしてください。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。



ZAA0508

⚠ 注意

- ・2マタソケットなどでタコ足配線をしてください。
- ・安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- ・相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- ・相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチを OFF にするか、キースイッチをOFFにします。
- ・使用中及び使用直後はソケット及び相手プラグが熱くなっていることがありますので、注意してください。
- ・シガーライターを電源ソケットに差し込まないでください。
- ・ソケットに水などがつかないようにしてください。
- ・ソケットには指や金属などを入れないでください。

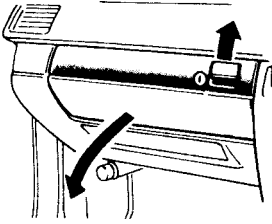
🔧 アドバイス

- ・バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。エンジンを切った状態やアイドリング状態で長時間使わないでください。また、エンジンをかけているときでも、同時にエアコン、ヘッドランプ、リヤデフォッガーなどの使用は避けてください。

グローブボックス

●開閉のしかた

- ・ノブを手前に引いて開けます。
- ・閉めるときは、前方へ押してロックさせます。



TSC0587Z

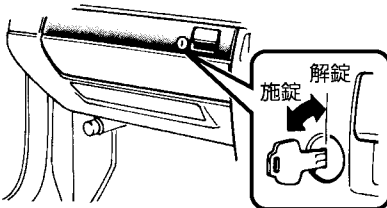


注意

- ・グローブボックスを開けたまま走行しないでください。中の物が飛び出したり、ブレーキをかけたとき、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。

●施錠・解錠のしかた

- ・マスターキーをキー穴に差し込み、左に回すと施錠し、元の位置に戻すと解錠します。



TSC0588Z

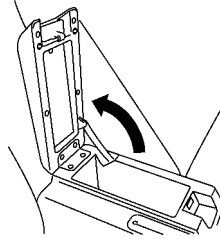


知識

- ・キーは半分ぐらい差し込んだ状態で止まります。
- ・サブキーでは施錠・解錠できません。

センターコンソールボックス

- ・使うときは、ふたを開きます。
- ・使わないときは、ふたを閉めます。



ZAA0509

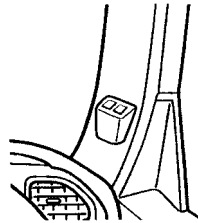


注意

- ・コンソールボックスを開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

鉛筆立て

鉛筆立てとしてお使いください。



TSC0590Z

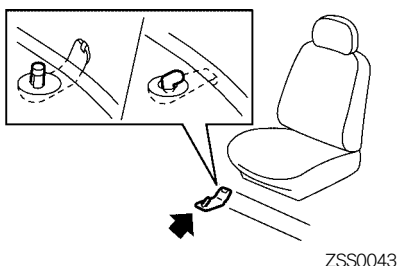
フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

●固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

- ①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
- ②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

ZSS0043

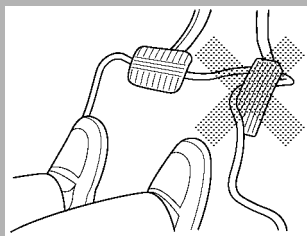


警告

- ・この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- ・日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- ・フロアカーペットでペダルを覆わない。
- ・フロアカーペットを重ねて敷かない。
- ・フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- ・運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- ・フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

運転する前に

- ・フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的を確認し、洗車後は必ず確認する。
- ・エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっばいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

●快適ドライブのために	134
雨の日の快適ドライブ	134
夏の快適ドライブ	136
寒冷時の取り扱い	137
タイヤチェーンの装着	143
車内休憩時の注意	144

●お手入れのしかた	145
外装のお手入れ	145
内装のお手入れ	148
その他のお手入れ	150

●環境保護のために	154
-----------------	-----

●点検・整備、保証について	155
点検・整備について	155
保証について	155

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

●窓ガラスがくもるとき

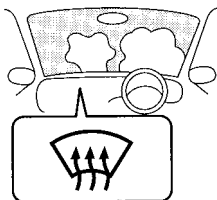
フロント、サイドウィンドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を  又は  にして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコンを活用してください。

●窓ガラスのくもりを取るとき…
120ページをお読みください。



TCA0130Z



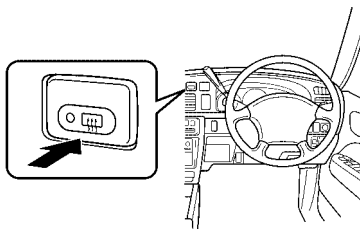
アドバイス

- ・早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

リヤウィンドーガラス

リヤデフォグガーを作動させ、くもりを取ってください。

●リヤデフォグガースイッチ…91
ページをお読みください。



ZIC0356

●ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。



TCA0131Z

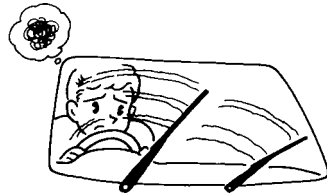


アドバイス

- ・油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

●ワイパーのふき残しがあるとき

- ・ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ・ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。
- ワイパーブレードの交換はメンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。



TCA0132Z

夏の快適ドライブ

- オーバーヒートを防ぐために日頃から冷却水の量をこまめに点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、車を安全な場所に止めて冷やしてください。

- オーバーヒートしたときは…164ページをお読みください。



TCA0133Z

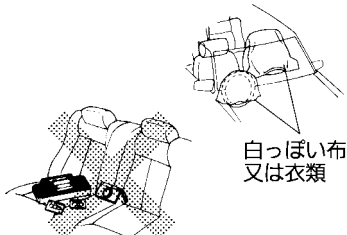


アドバイス

- ・地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

- 炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



TCA0134Z



警告

- ・お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では、車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。



注意

- ・炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。また、車内が高温になるので、カセット、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物を置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

- 海に出かけたあとは

車体に付着した塩分を良く洗い落としてください。また、下回りも念入りに洗ってください。

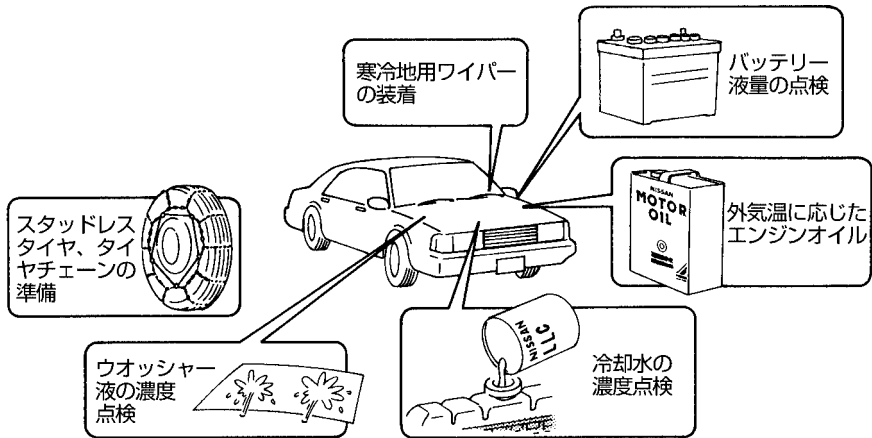


知識

- ・塩分を付着させたままにすると、サビの原因となります。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく



TCB0108Z

●エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

- サービスデータのエンジンオイル
…180ページをお読みください。



アドバイス

- ・エンジンオイルの交換は日産販売会社にご相談ください。

●バッテリー液の点検、補給

バッテリー液の点検、補給のしかたは、メンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

●冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
50%	約-35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。



アドバイス

- ・冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

5

車との上手なつきあいかた

●スタッドレスタイヤ、タイヤチェーンの準備

・スタッドレスタイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。

・タイヤチェーンはお客様のタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。

🔍タイヤ・ロードホイールを交換するときは…153ページをお読みください。

🔍タイヤチェーンの装着…143ページをお読みください。

●ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

🔍ウオッシャー液の補給…150ページをお読みください。

注意

・外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

●寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用ワイパーブレードは、ワイパーブレードの金属部分をゴムで包み、雪の付着を少なくするものです。装着するときは、お車のサイズに合った日産純正部品をお使いください。

注意

- ・高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。
- ・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。

アドバイス

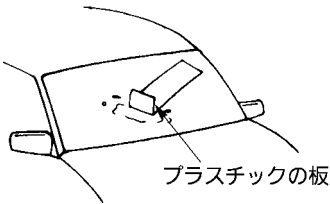
- ・降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

🔍ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

●窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。



TCA0135Z



警告

- ・屋根に積もった雪は落としてください。フロントウインドーに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

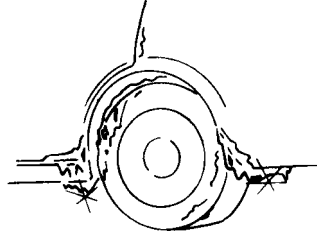


アドバイス

- ・ウインドーガラスにワイパーブレードが凍結しているときは作動させないでください。ワイパーが破損したり、モーターが故障することがあります。

●足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を取り除いてください。



TCA0136Z

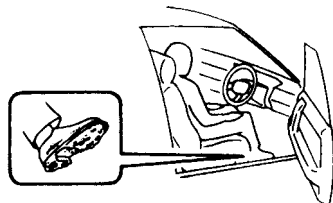


アドバイス

- ・氷塊などを取り除くときは、部品を破損しないように注意してください。

●靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。



TCA0137Z

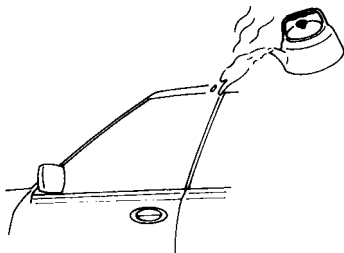


アドバイス

- ・雪が付いていると、ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因になります。

●車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。



TCA0441Z



アドバイス

- ・ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ・ワイパー、電動ミラー、パワーウィンドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ・ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

●滑りやすい路面の走りかた

- ・滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- ・雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

●タイヤチェーンの装着…143ページをお読みください。



TCA0138Z



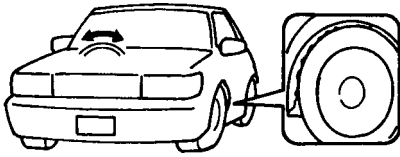
警告

- ・無理な運転をすると横滑りなどを起こし、方向性を失い、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●ABS…112ページをお読みください。

●走行中の雪の付着に注意

- ・ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。
効きが悪いときは、低速走行でブレーキを軽く踏み、ブレーキの湿り気を乾かしてください。
- ・フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。



TCA0139Z



アドバイス

- ・ブレーキを踏んでブレーキの湿り気を乾かすときは、前後の車との距離を十分にとってください。

寒冷時の駐車

●長時間駐車するとき

- ・セレクトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。
- ・フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。
- ・軒下や樹木の下には駐車しないでください。
- ・ワイパーアームを起こしておくと、ブレードとウインドーガラスの凍結を防止することができます。



TCA0201Z

アドバイス

- ・パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- ・風上に向けて駐車すると、エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- ・軒下や樹木の下に駐車すると、落雪中で車が損傷するおそれがあります。
- ・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- ・凍結防止剤をまいた道路を走行した後は、早めに洗車してください。
- ・洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。



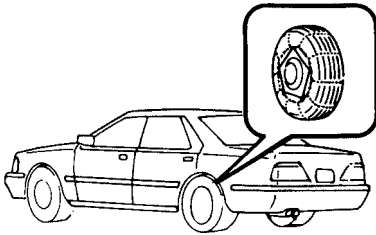
TCA0140Z

知識

- ・放置しておくとサビの原因となります。

タイヤチェーンの装着

- ・タイヤチェーンは必ず後2輪に装着してください。
- ・タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。



TCC0104Z

●タイヤチェーン装着の前に

- ・車は安全に作業できる平らな場所に止めてください。
- ・パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。



注意

- ・タイヤチェーンはタイヤチェーンに付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。不適正に装着するとブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。
- ・タイヤサイズに合わない物を使うと、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。



アドバイス

- ・タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- ・タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- ・雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。
- ・タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。



知識

- ・4輪に冬用タイヤ（スノータイヤ、スタッドレスタイヤ）を装着すると、雪道で発進、走行、停止がしやすくなります。
- ・停止表示板（停止表示灯）は車載されておりませんので、必要に応じて準備してください。

●タイヤチェーンの装着のしかた

- ・タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

車内休憩時の注意

●仮眠するとき

- ・次のような場所に車を止めてください。
 - ＊駐車可能な安全な場所
 - ＊車の周囲に壁などがない場所
 - ＊車の近くに燃えやすい物がない場所
 - ＊他車の排気口が近くにない場所
- ・エンジンは必ず止めてください。
- ・エアコンの吸い込み口は外気導入にしてください。
- ・助手席又は後席に乗ってください。



警告

- ・壁などに囲まれた場所で長時間エンジンをかけたままにすると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。
- ・エンジンをかけたまま仮眠すると、無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・エアコンの吸い込み口を内気循環で長時間使った場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。

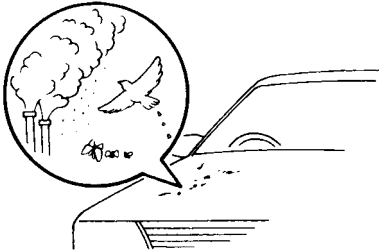
お手入れのしかた

外装のお手入れ

●塗装面を美しく保つために

駐車、保管場所に注意

- ・駐車、保管するときは、風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。
- ・樹木の下は、虫や鳥のふん、樹液などが付着しますので避けてください。



TCA0443Z

洗車・ワックスがけの実施

- ・塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。洗車やワックスがけはこまめに行ってください。

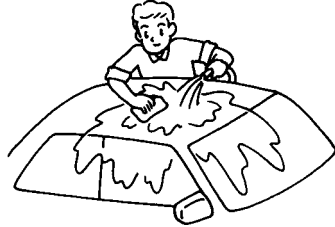
汚れに適した処理を

- ・ほこり、汚れなどが付着したときは、柔らかい布や毛ばたきなどで軽くふき取ってください。



TCA0141Z

- ・ばい煙、虫や鳥のふん、樹液、鉄粉、虫の死がいなどが付着したときは、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、洗車してください。



TCA0142Z

- ・コールドタール、落ちにくい汚れ、水あかなどが付着したときは、日産純正ケミカル用品で取り除いてください。
- ・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したときは、早めに下回りを含め洗車してください。



アドバイス

- ・日産純正ケミカル用品は用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ・外装のお手入れをするときは、ガソリンなどは使わないでください。塗装面が変色するおそれがあります。

●洗車のしかた

水洗いするとき

- ①車体に水をかけながら下回り、車体の順で汚れを洗い落とします。
- ②塗装面は高い位置から低い位置の順に水をかけながら、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、汚れを落としてください。(汚れがひどいときは、日産純正ボディーシャンプーを使ってください。)
- ③はん点が残らないように、水をふき取ります。



TCA0142Z



アドバイス

- ・洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- ・硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- ・下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。
- ・ボディーシャンプーを使ったときは、塗装面にボディーシャンプーが残らないように十分水洗いしてください。

洗車機を使うとき

〈自動洗車機〉

ドアミラーを格納して洗車してください。

〈高圧（コイン）洗車機〉

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。



アドバイス

- ・自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- ・ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

●ワックスのかけかた

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック塗装車とも同じです。

ワックスのかけかた

- ①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
- ②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

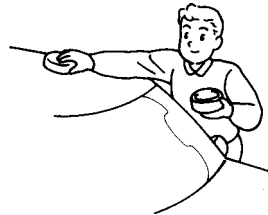


アドバイス

- ・新車時にワックスがけを行っても問題ありません。
- ・塗装面が熱いときに行うとムラになることがあります。
- ・コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。
- ・塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。

ワックスの選びかた

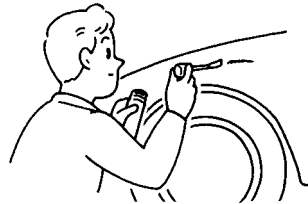
- ・コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
- 日産純正カーワックスをおすすめします。
- ＊詳しくは、日産販売会社にご相談ください。



TCA0143Z

●軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷は、タッチアップペイントを使って、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。



TCA0144Z



知識

- ・タッチアップペイントの色は、車の塗装色と少し異なる場合があります。

内装のお手入れ

●カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

●フロアカーペット…132ページをお読みください。

掃除機でほこりを取り除いてから！



TCA0145Z



注意

- ・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。



アドバイス

- ・内装のお手入れをするときは、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

●布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



TCA0146Z



注意

- ・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。

●リヤウインドーの清掃

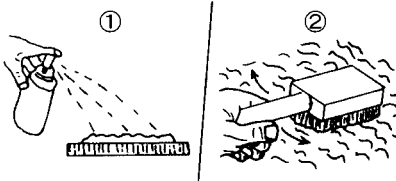
- ・ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布で熱線やアンテナ線にそって軽くふいてください。
- ・ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

●モケットシートのお手入れ★

汚れをとるとき

日産純正ルームクリーナーを使い、次の手順でお手入れをしてください。

- ①10～15cm離れた位置から、洗浄部及び周辺部にクリーナーをスプレーします。
- ②数10秒放置した後、硬めのブラシで汚れをかき取るように、一定方向へブラッシングします。



TSC0591Z

- ③浮き上がった汚れと水分を、乾いたきれいな布で、たたくようによくふき取ります。
- ④洗浄が終わったら、柔らかいブラシを使って毛並をそろえ、ドライヤーなどで十分に乾燥させます。



注意

- ・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。



アドバイス

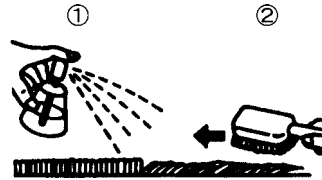
- ・ルームクリーナーに記載してある説明をよく読んでからお使いください。
- ・1回の洗浄で汚れが残っているときは、くり返し洗浄してください。

毛先が倒れたとき

熱及び湿気などにより毛先が倒れることがあります。

次の手順でお手入れしてください。

- ①毛先の倒れた部分を霧吹きなどでぬらします。
- ②毛先の倒れた方向の逆からブラシをかけて毛先を立てさせます。



TSC0592Z

- ③ドライヤーなどで十分に乾燥させます。



知識

- ・モケットシートは長期間紫外線にさらすと日焼けすることがあります。夏期は特に日よけに心がけてください。

メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。



アドバイス

- ・乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ・ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

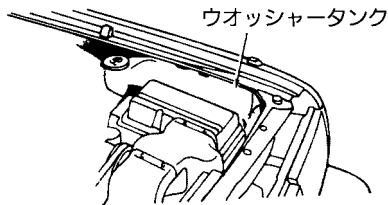
その他のお手入れ

●ウオッシャー液の補給

- ・ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

- ウオッシャータンク容量…181ページをお読みください。



TSC0593Z

注意

- ・ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部につけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

- ・ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

●タイヤの交換



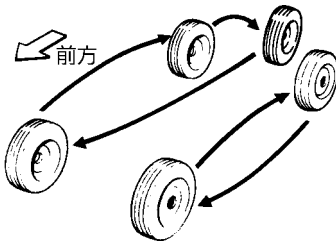
注意

- ・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

タイヤの位置交換（ローテーション）

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

📖タイヤ交換のしかた…175ページをお読みください。



TSC0594Z



注意

- ・タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。



アドバイス

- ・タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- ・タイヤの位置交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。



知識

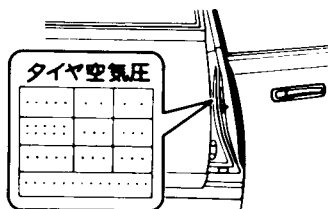
- ・車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

タイヤ空気圧の点検

- ・タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。

タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。扁平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。

- ・タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- ・タイヤ空気圧は走行に伴い約一割程度上がることがあります。
- ・タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



TSA2661Z



注意

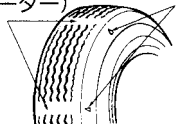
- ・タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。

摩耗限界表示
(ウェア
インジケーター)

位置を示す
マーク(▲)



TCC0133Z

タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- ・タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- ・タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。



注意

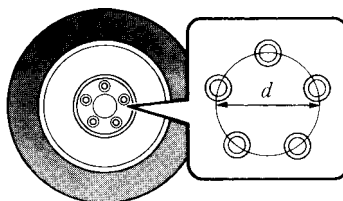
- ・指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けしないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ・ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは下表を参照してください。

タイヤ サイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
195/65R15	15×5 1/2J	114.3mm (5穴)	40mm

P.C.D.とは

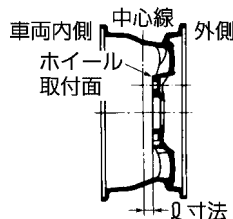
ホイールナットを取り付けるボルト中心の円の直径（d）



TCA0150Z

インセットとは

ロードホイールの中心線から取付面までの長さ（ℓ）



TCA0151Z



アドバイス

- ・ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- ・タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

環境保護のために

お車をお使いいただく過程では、窒素酸化物や二酸化炭素の排出をはじめ環境に様々な影響を与えます。次の点にご注意いただき環境保護にご協力ください。

●省エネ運転に心がける

- ・急発進・急加速は避けてください。また、経済速度を維持した走行を心がけてください。一般道路なら時速40~60km程度、高速道路なら時速80km程度が経済的な速度です。



TCA0152Z

- ・人待ちや荷降ろしなどで比較的長い時間停車するときは、エンジンを停止してください。また、暖機運転は水温計の針が動き出す程度で十分です。
- ・不必要な荷物を積んだままの走行はやめてください。ルーフラックなども使わないときは、車から取り外してください。



TCA0153Z

●点検・整備を必ず実施する

点検・整備を適切に実施することで、部品の劣化や摩耗などによる大気汚染や騒音の増加などを防ぐことができます。また、タイヤの空気圧が低いと燃料を余分に消費します。適正な空気圧に調整してください。



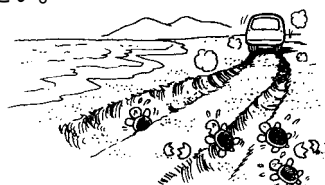
TCA0154Z

●使用済部品は適切に処理する

使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、新しい部品をお買い求めになった販売店に処分を依頼してください。エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（フロンガス）も必ず適切な処理をしてください。

●周囲の環境を考慮して走行する

砂浜や高原の走行は、動植物の生態環境を破壊するおそれがあります。道路以外の不整地などを走行するときは、大切な自然環境を壊さないように十分注意して走行してください。



TCA0155Z

点検・整備、保証について

別冊の「メンテナンスノート」に、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

点検・整備について

- お車を最良の状態でお使いいただくため、点検・整備は必ず実施してください。
メンテナンスノートに点検・整備のしかたや時期などを記載しています。
- 点検・整備は実施することが法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。
- 点検・整備を実施したときは、必ずその結果をメンテナンスノートに記入してください。
- 購入後 1,000km 走行時は無料で点検が受けられます。

保証について

- 保証書には、お車が故障したときの無料修理の条件や範囲を記載しています。一度お読みになり確認しておいてください。



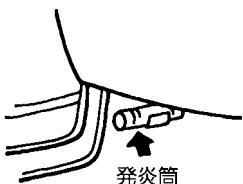
TCA0156Z

●発炎筒の使いかた.....	158
●道路で故障したときは	159
安全な場所に退避できないとき	159
一般の道路で故障したとき	159
高速道路や自動車専用道路で故障したとき ...	159
踏み切りや交差点でエンストしたとき	160
踏み切りで出られないとき	160
●けん引するときは.....	161
他車にけん引してもらうとき	161
自車でけん引するとき	163
●オーバーヒートしたときは	164
●キーが抜けるときは	165
●バッテリーがあがったときは.....	166
●ヒューズを交換するときは	168
●工具・ジャッキ・スペアタイヤについて.....	170
格納場所.....	170
スペアタイヤ	171
ジャッキアップのしかた	172
●パンクしたときは.....	175
タイヤ交換のしかた	175
●事故がおきたときは.....	178

発炎筒の使いかた

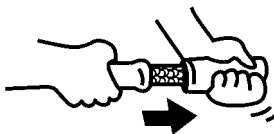
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



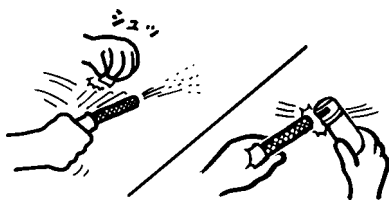
TCA0157Z

- ②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

- ③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

警告

- ・お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- ・可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- ・点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- ・トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- ・点火後は約5分間燃え続けます。発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- ・発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

道路で故障したときは

道路で故障したときは、必ず安全な場所に車を退避させてください。ただちに非常点滅表示灯などで、後続車に危険を知らせてください。

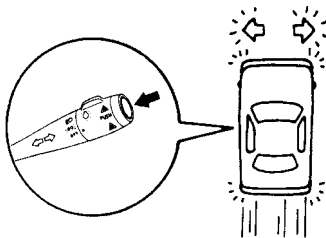
安全な場所に退避できないとき

車が安全な場所に移動できないなど緊急を要するときは、発炎筒で後続車に知らせてください。

●発炎筒の使いかた…158ページをお読みください。

一般の道路で故障したとき

- ①車を広場や路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させてください。
- ②安全を確保後、救援を頼みます。



TSC0607Z

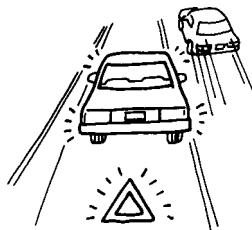


アドバイス

- ・動けないときは、付近の人に押しってもらい、安全な場所に移動してください。

高速道路や自動車専用道路で故障したとき

- ①車を路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させ、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置いてください。



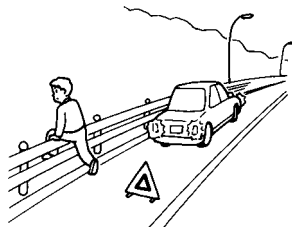
TCA0160Z



知識

- ・停止表示板（停止表示灯）の表示は法律で義務づけられています。
- ・停止表示板（停止表示灯）は車載されていませんので、必要に応じて準備してください。

- ②全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。

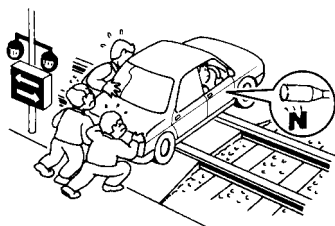


TCA0161Z

- ③安全を確保後、救援を頼みます。

踏み切りや交差点で エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーを**N**にしてください。



ZCE0316

- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

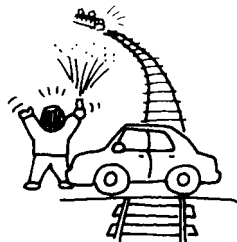


注意

- ・エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなりますので注意してください。

踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②車に備え付けの発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。
●発炎筒の使いかた…158ページをお読みください。



TCA0163Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

他車にけん引してもらうとき

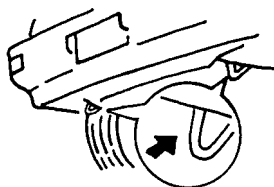
注意

- ・けん引してもらうときは、キーを抜かないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。
- ・エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルの操作が重くなりますので注意してください。
- ・長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。

アドバイス

- ・けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスミッションが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- ・トラックや大型4WD車など、けん引フックの位置が高い車両でのけん引はしないでください。ロープでバンパーを傷つけるおそれがあります。
- ・けん引ロープはできるだけソフトロープをお使いください。

- ① 自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。



TCC0108Z

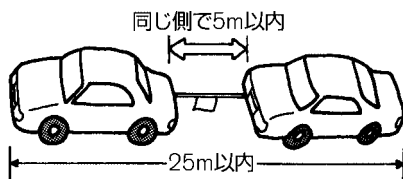
注意

- ・指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

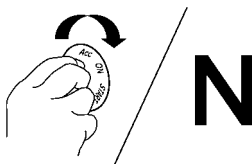
- ・ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

- ②ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず付けてください。



TCA0242Z

- ③セレクトレバーをNにします。
キースイッチをAcc又はONにしてください。



ECE0142Z

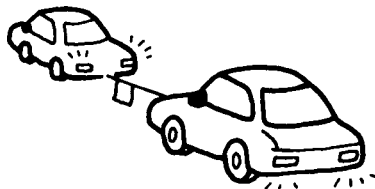
- ④パーキングブレーキを解除します。
●パーキングブレーキ…95ページをお読みください。



警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキが過熱して効かなくなるおそれがあります。

- ⑤けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



TCC0071Z

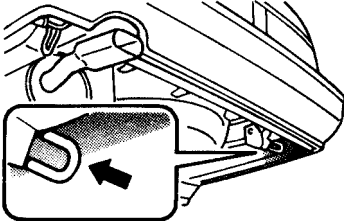


知識

- ・前の車のブレーキに合わせてブレーキを踏むと、ロープをたるませない運転ができます。

自車でけん引するとき

後ろのけん引フックにロープを掛けます。



TSC0597Z

**注意**

- ・指定以外のフックは絶対に使わないでください。また、自車より重い車のけん引は避けてください。フック部が破損するおそれがあります。車両重量は自動車検査証で確認してください。

オーバーヒートしたときは



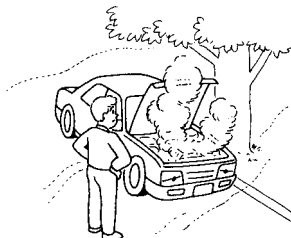
警告

- ・エンジンフードのすき間から蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。エンジンルーム内が高温になっているため、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。蒸気が出ていないときでも高温の部分があるので、エンジンフードを開けるときは十分に注意して開けてください。
- ・エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

①水温計の針がオーバーヒートの範囲を示したときは、ただちに安全な場所に車を止めてください。

●水温計…72ページをお読みください。

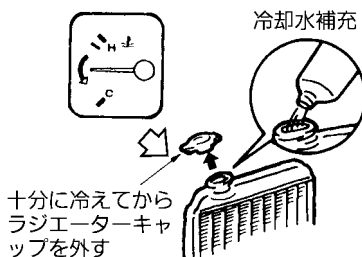
②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくして冷えるのを待ちます。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め自然冷却してください。



TCA0166Z

③水温計の針が下がってきたらエンジンを止めしばらく待ちます。

エンジンが十分に冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



TSH0125Z

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。

水漏れしているときは、日産販売会社に連絡して点検を受けてください。

●ラジエーターとリザーバータンクの位置は、エンジンルーム内配置図…183ページをご覧ください。



アドバイス

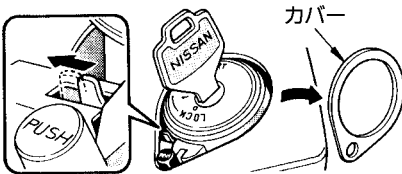
- ・冷却水や冷却ファンなどに異常がない状態でたびたびオーバーヒートするときは、日産販売会社にご相談ください。
- ・応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。

キーが抜けないときは

バッテリーあがりなどで、セレクトレバーを $\square$ にしてもPUSHボタンが押せずにキーがキースイッチから抜けないときは次の操作をしてください。

- ・キースイッチ周りのカバーを手で外し、PUSHボタン横のレバーを左に動かします。(カバーが外れないときは、マイナスドライバーなどにあて布をして外します。)
- ・PUSHボタンを押し、キーをLOCK位置まで回してキーを抜いてください。



TSF0155Z



アドバイス

- ・緊急時以外には使わないでください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- ・スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからない。
- ・ライトがいつもより極端に暗い。
- ・ホーンの音が小さい。又は鳴らない。

●処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

- ①ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ①自車（あがった）バッテリーの⊕端子
②救援車（正常な）バッテリーの⊕端子

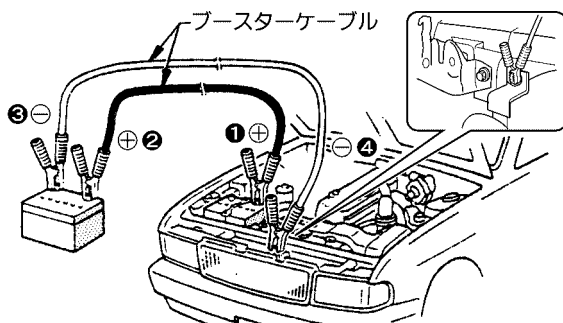
2本目

- ③救援車（正常な）バッテリーの⊖端子
④自車の車体（バッテリーから離れた、ホーンの取り付けボルトに確実に取り付けてください。）

警告

- ・ブースターケーブルは、自車バッテリーの⊖端子に直接つなぐしないでください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- ・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させないでください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。

- ②救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
- ③自車のエンジンをかけます。
- ・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンスイッチなどは切ってください。
 - ・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。
- ④ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
- ⑤早めに日産販売会社で点検を受けてください。





警告

- ・バッテリーを充電するときは換気を十分にいき、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- ・バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をした後、医師の診療を受けてください。



注意

- ・ブースターケーブルをつなぐ順番と位置は必ず守ってください。誤ったつなぎかたをすると焼損するおそれがあります。
- ・ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ・ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ・ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。



アドバイス

- ・押しがけでの始動はできません。
- ・バッテリーを交換するときは、バッテリー上面にある記号（バッテリー型式）が同じ物と交換してください。
- ・自車の車体にブースターケーブルをつなぐときは、ワニグチクリップをホーン本体に接触しないようにしてください。

ヒューズを交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。

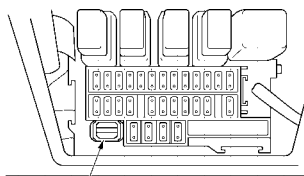
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

●ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席足元とエンジンルーム内にあります。

運転席足元のヒューズボックスのふたは、手前に引くと外れます。

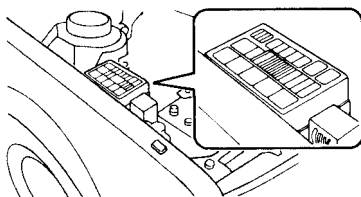
〈運転席足元〉



ヒューズ抜き

ZCE0125

〈エンジンルーム〉



TSC0599Z

●ヒューズの位置

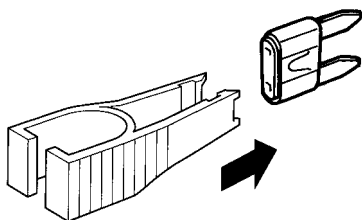
- ・ヒューズの位置はヒューズボックスのふたに表示してあります。
- ・車種により、付いていないヒューズがあります。

●タクシー機器電源コネクター

グローブボックス奥の裏側に固定されています。安全のため、つなげる機器は電流値合計が 10A 以下となるように使ってください。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

●ヒューズの交換のしかた

- ①キースイッチをLOCK位置にします。
- ②ヒューズボックスを開けます。
- ③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

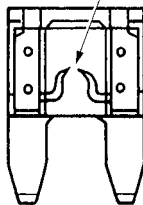
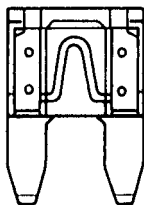


TCA0168Z

- ④ヒューズが切れているときは同じ容量のヒューズと交換します。

正 常

ヒューズ切れ



TCA0169Z



警告

- ・規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。



アドバイス

- ・交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ・ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。



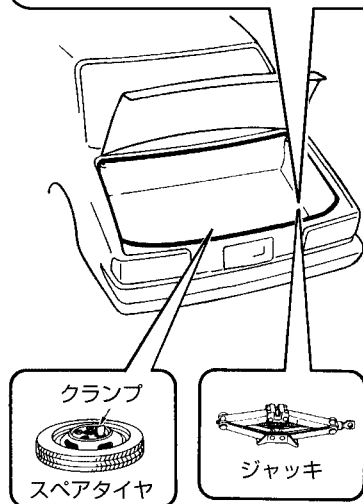
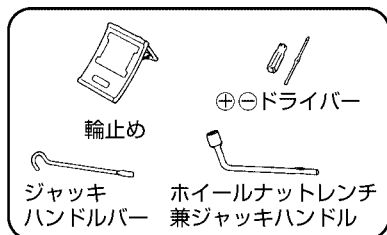
知識

- ・ヒューズの種類により、ヒューズの内部形状が異なります。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

工具、ジャッキ、スペアタイヤはトランクルームに格納されています。スペアタイヤは車両装着タイヤを搭載しています。



ZCE0507

注意

- ・工具、ジャッキ、スペアタイヤを使った後は、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ・停止表示板は標準で搭載されておられませんので必要に応じて準備してください。

スペアタイヤ

スペアタイヤは車両装着タイヤを
搭載しています。

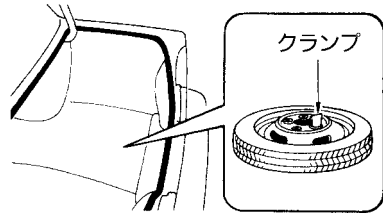


注意

- ・スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。（空気圧はドア開口部のラベルに表示）
- ・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。
- ・スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●スペアタイヤの取り出しかた

- ・トランクルームのスペアタイヤカバーを取り外します。
- ・タイヤを固定しているクランプを反時計回りにゆるめてタイヤを取り出します。



TSC0601Z

＊スペアタイヤを格納するとき、取り出したときと逆の手順で行ってください。



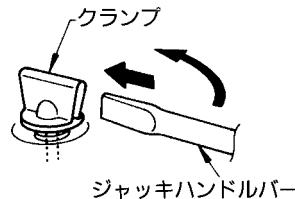
注意

- ・タイヤは重いので、取り出すときは正しい姿勢で行ってください。



知識

- ・スペアタイヤのクランプがゆるみにくいときは、下図のようにジャッキハンドルバーの先端を差し込み、反時計回りに回してゆるめてください。



TSE0097Z

ジャッキアップのしかた



警告

- ・ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ・ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。



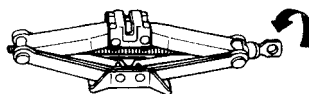
注意

ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。

- ・ジャッキは必ず車載された物を使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
- ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
- ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
- ・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
- ・輪止めなどで車を固定してください。
- ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
- ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

●ジャッキの取り出ししかた

- ・トランクルームのフロアボード（板）を持ち上げ、ジャッキをゆるめて取り出します。
- ・格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、がたつかないように固定します。



TSC0602Z

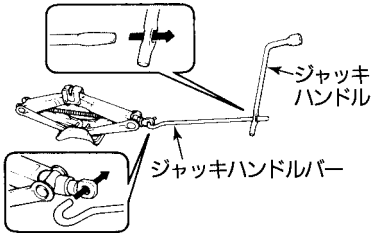


アドバイス

- ・ジャッキを格納するときは、ドライバーなどで無理に締め付けしないでください。ジャッキ取付部が変形するおそれがあります。

●ジャッキハンドルのセットのしかた

- ・ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。



TSA0795Z



注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。



アドバイス

- ・ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

●ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平らな硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。



注意

- ・やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

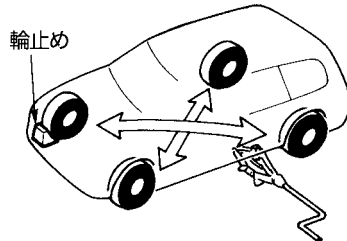
- ①エンジンを止めて、パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにします。



ZCE0317

- ②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの前後に輪止めをします。

- ・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側に、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

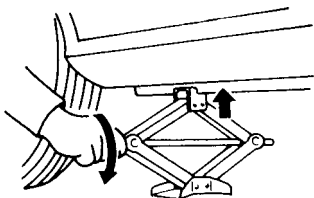


TCA0286Z

注意

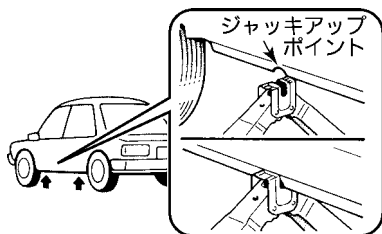
- ・やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

- ③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TCA0172Z

〈ジャッキアップポイント〉



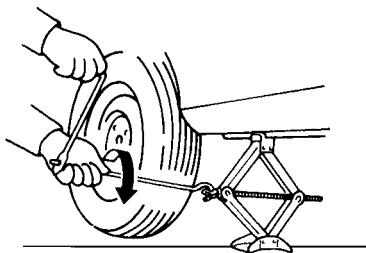
TCC0114Z



アドバイス

- ・ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体に変形するおそれがあります。

- ④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TCA0174Z

注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。



知識

- ・搭載されている輪止めはひとつです。必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

パンクしたときは

タイヤ交換のしかた

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平らな硬い場所）に停車します。

- ・人や荷物を降ろします。
- ・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- ・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

🔍ジャッキアップのしかた…172ページをお読みください。



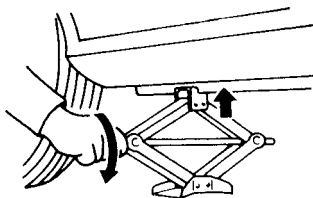
ZCE0317

②ジャッキをセットします。

- ・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。

🔍ジャッキアップポイント…174ページをお読みください。

- ・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

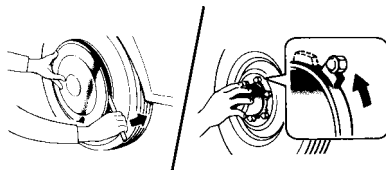


TCA0172Z

アドバイス

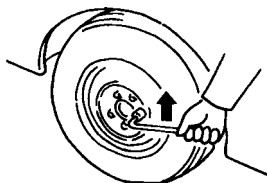
- ・スペアタイヤを置くときは、ホイール表面を上にしてください。

③工具に布などをあてて、ホイールカバー又はセンターキャップを傷つけないように外します。



TSD0151Z

④ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

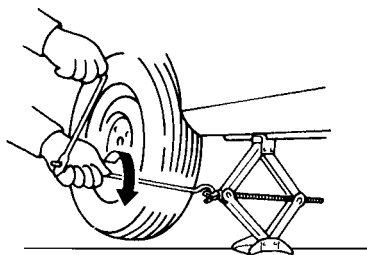


TCA0555Z

アドバイス

- ・タイヤを接地状態にして行います。

- ⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

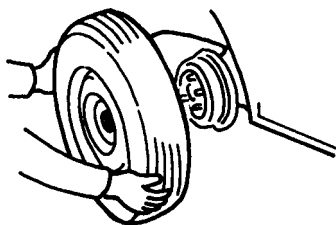


TCA0174Z

注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

- ⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。



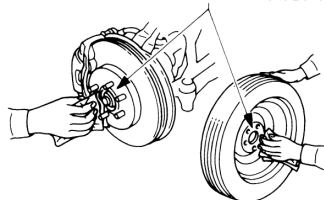
TCA0178Z

アドバイス

- ・外したタイヤを地面に置くときはホイール表面を上にして置いてください。

- ⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、タイヤを取り付けます。

ホイールとハブの取付面

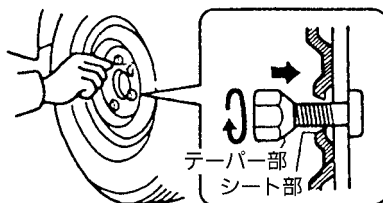


TCA0179Z

注意

- ・取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- ・タイヤは凹んでいる側（裏面）を内側にして取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

- ⑧ナットのテーパ部が、ホイール穴のシート部に軽く当たる程度まで、時計回りに回して締め付けます。



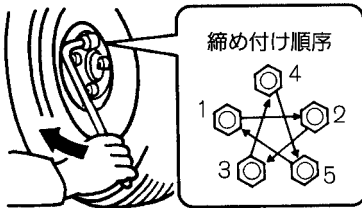
TCA0180Z



警告

- ・ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。



TCC0112Z

⑩ジャッキを下げます。

さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。

*ホイールナット締め付けトルク
108N・m (11kg・m)



TCC0113Z



注意

- ・ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。



アドバイス

- ・ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けしないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

- ⑪ ホイールカバー又はセンターキャップを取り付けます。
ホイールカバーはエアバルブの位置を合わせます。
- ⑫ パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをトランクルームに格納します。



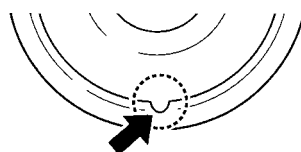
注意

- ・タイヤを取り付けてしばらく走行した後、ナットのゆるみがないか確認してください。



アドバイス

- ・タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。



TCA0480Z

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、キースイッチをOFFにします。速やかに燃料ポンペの取出しバルブ（メインバルブ）（赤色）、取出しバルブ（リターンバルブ）（赤色）の両方を右に回して全閉します。

また、火災の危険がないよう監視人をつけるか火気厳禁の表示をします。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。

同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡します。

サービスデータ

●点検値

項	目	点検値
オルタネーター・ウォーターポンプベルト（ファンベルト）	たわみ量 約98.1N（約10kg） で押したとき	6～11mm
パワーステアリングポンプベルト	たわみ量 約98.1N（約10kg） で押したとき	8～9mm
エアコンコンプレッサーベルト	たわみ量 約98.1N（約10kg） で押したとき	8～12mm
ブレーキペダル	遊び	3～11mm
	床板とのすき間 約490N（約50kg） で踏んだとき	100mm以上
パーキングブレーキ	引きしろ 約196N（約20kg） で引いたとき	7～8ノッチ

●交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。

また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項 目	適 用	規定量（ℓ）＊1		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換＊2	
エンジンオイル	NA20PE	3.8	4.0 4.2	日産純正SNストロングセーブ・X (API：SN、SAE：5W-30)

＊1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。

＊2：適用するオイルフィルターによって2種類設定されています。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

〈指定エンジンオイルについて〉

API規格又はILSAC規格に適合した指定油脂をお使いください。

なお、規格適合油には右記マークが表示されています。

日産純正銘柄のご使用をおすすめします。

指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE規格）のものをご使用ください。

（右表参照）

交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

詳しくは日産販売会社にご相談ください。

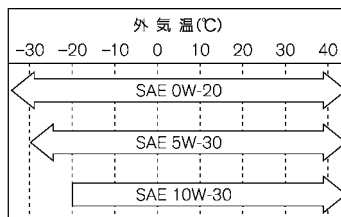


APIマーク



ILSACマーク

TCB0064Z



ECD0023Z

項 目	適 用	規定量 (ℓ) ※1	指定油脂 (規格)
オートマチックトランスミッションフルード	全 車	8.3	日産純正マチックフルードD
リヤデファレンシャルオイル	全 車	1.3	日産純正デフオイルハイポイドスーパー (API : GL-5、 SAE : 80W-90)
パワーステアリングフルード	全 車	1.0	日産純正パワーステアリングフルード
ブレーキフルード	全 車	—	日産純正ブレーキフルード No.2500 (DOT3)
冷却水	全 車	8.2	日産純正スーパーロングライフクーラント (エンジンクーラント)
ウオッシャー液	全 車	3.0	日産純正ウインドウオッシャー液 *外気温に応じて濃度を調節してください。

※1 : 規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。

なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。

●電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V-W）
前照灯（ヘッドランプ）		12-60/55
前部霧灯（フォグランプ）		12-55
車幅灯		12-5
番号灯		12-5
制動灯／尾灯		12-21/5
ハイマウントストップランプ		LED
後退灯		12-21
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面、後面	12-21
	側 面	12-5

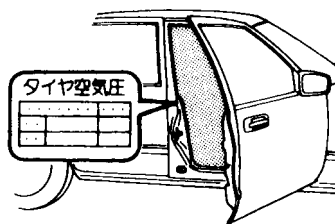
●タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
195/65R15	15×5 $\frac{1}{2}$ J	114.3mm（5穴）	40mm

●タイヤ空気圧 kPa (kg/cm²)

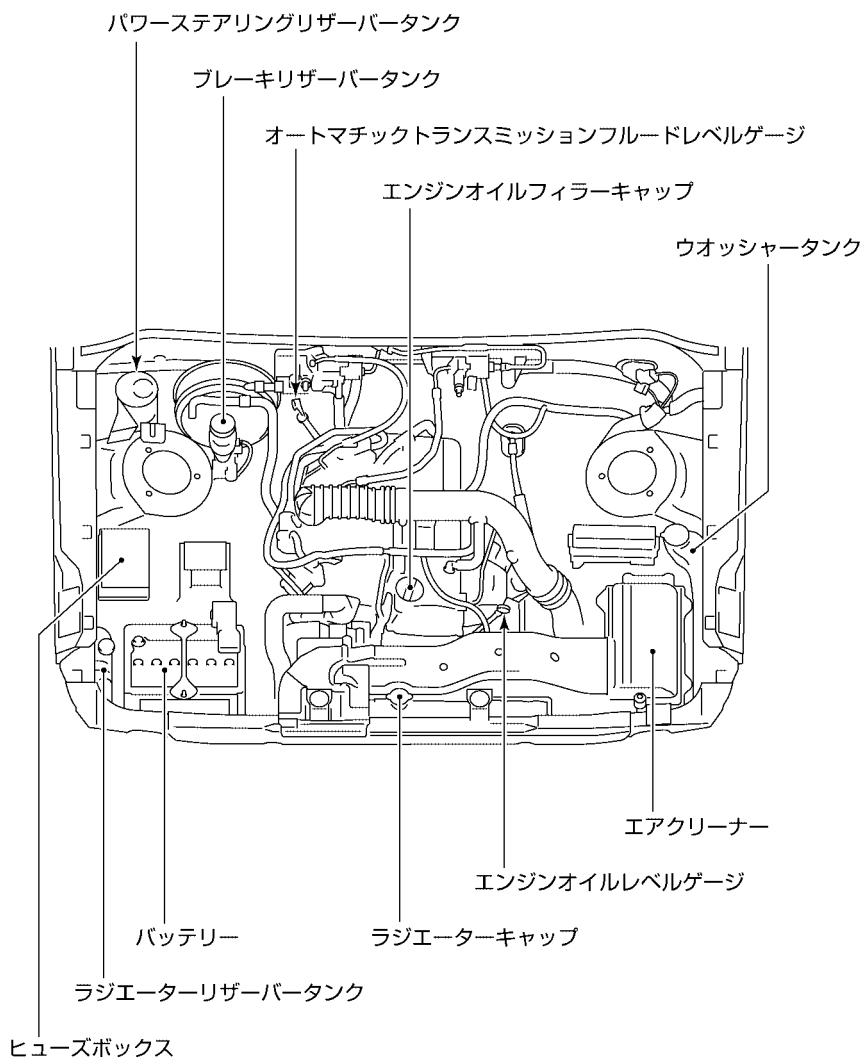
タイヤサイズ	空気圧	
	前 輪	後 輪
195/65R15	230 (2.3)	230 (2.3)

*タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。



TCA0148Z

●エンジンルーム内配置図



さくいん

ア

アームレスト	49
ISO FIX対応チャイルドシート	
固定専用アンカーについて	62
アイドリングストップ&スタート	
システム	110
アウターミラー	
ドアミラー	50
雨の日の快適ドライブ	134
アンチロックブレーキシステム	
(ABS)	112
アンテナ	122

イ

インストボックス	129
インナーミラー（ルームミラー）	52

ウ

ウインカー（方向指示器スイッチ）	
	88
ウオッシャー液の補給	150
ウオッシャースイッチ	89
運転のしかた	93

エ

エアコンの使いかた	114
エアバッグ警告灯	81
AM/FM電子チューナーラジオ	123
A/Tセレクトレバー	96
ABS（アンチロックブレーキ	
システム）	112
ABS警告灯	81
SRSエアバッグ	63
SRSエアバッグ警告灯	81
LPGの充てんのしかた	42
LPG表示灯	75
エンジンオイル	180
エンジンのかけかた	100
エンジンフード（ボンネット）	34

鉛筆立て	131
------	-----

オ

応急用タイヤ（スペアタイヤ）	171
オーディオの使いかた	122
オートマチック車の運転のしかた	
	103
オーバードライブオフ表示灯	74
オーバードライブスイッチ	98
オーバーヒートしたときは	164
オゾンセーフマニュアルエアコン	
	118
オドメーター（積算距離計）	70

カ

外装のお手入れ	145
環境保護のために	154
寒冷時の取り扱い	137

キ

キー	30
キースイッチ	93
キーが抜けないときは	165
キー抜き忘れ警報	83
キックダウン	103

ク

空気圧（タイヤ）	152、182
クラクション（ホーンスイッチ）	92
クリーブ現象	103
車のお手入れ	145
グローブボックス	131

ケ

警告灯	76
警報装置	83
けん引するときは	161

コ

工具	170
後席シート	49

故障警告灯 (MIL)	78
故障したときは	159
コンソールボックス	131

サ

サービスデータ	179
サンバイザー	126

シ

シート	46
シートベルト	53
シートベルト警告灯	80
シートベルト非着用警報 (シートベルトリマインダー)	84
事故がおきたときは	178
車内休憩時の注意	144
シフトロック解除ボタン	99
シフトロックシステム	99
シフトポジションインジケーター ..	74
車載工具	170
ジャッキ	170
ジャッキアップのしかた	172
充電警告灯	78
車両装着タイヤ (スペアタイヤ) ..	171
手動式ウインドー	40
照明	
リヤパーソナルランプ	128
ルームランプ	128

ス

水温計	72
スイッチの使いかた	85
ステアリング	46
ストップ・テールランプ警告灯	82
スピードメーター (速度計)	70
スペアタイヤ	171
スライド (シート前後位置調節)	46

セ

セレクトレバー	96
---------------	----

洗車のしかた	146
前席シート	46
前席ロードリミッター付 プリテンショナーシートベルト ...	68
センターコンソールボックス	131

タ

ターニングナル (方向指示器)	88
タイヤ (スペアタイヤ)	171
タイヤ空気圧の点検	152、182
タイヤチェーンの装着	143
タイヤの位置交換 (ローテーション)	151
タイヤ交換のしかた (パンクしたときは)	175
タイヤ、ロードホイールサイズ	153、182
タコメーター (エンジン回転計)	71

チ

チャージランプ (充電警告灯)	78
チャイルドシート	58
チャイルドセーフティドアロック ...	32
チルトステアリング	46

テ

手入れ	145
電球 (バルブ) の容量	182
点検・整備、保証について	155
電源ソケット	130
電動格納式ドアミラー	50
テンプメーター (水温計)	72

ト

ドア	30
ドアミラー	50
道路で故障したときは	159
時計	126
トランク	32

トランクオープナーキャンセルレバー	34
トリップメーター（区間距離計）	71

ナ

内装のお手入れ	148
夏の快適ドライブ	136

ニ

日報灯	128
-----	-----

ネ

燃費表示機能	71
燃料計、タンク容量	72
燃料残量警告灯	82
燃料充てん口	41

ハ

パーキング（駐車）ブレーキ	95
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	84
灰皿	129
ハザード（非常点滅表示灯）スイッチ	88
挟み込み防止機構	39
発炎筒の使いかた	158
バッテリーがあがったときは	166
パッド摩耗警報	83
パワーウィンドー	36
パンクしたときは	175
半ドア警告灯	80
ハンドル	46

ヒ

ヒーター付ミラー	51
ヒートアップスイッチ	121
非常点滅表示灯スイッチ	88
ヒューズを交換するときは	168
表示灯	73

フ

フォグランプスイッチ	87
------------	----

フォグランプ表示灯	74
ブースターケーブルのつなぎかた	166
フード（エンジンフード）	34
フューエルフィルターリッド （燃料充てん口）	41
フューエルメーター（燃料計）	72
ブレーキ警告灯	79
ブレーキパッド摩耗警報	83
フロアカーペット	132
フロントシート	46

ヘ

ヘッドランプ	85
ヘッドランプ上向き表示灯	74
ヘッドランプ消し忘れ警報	83
ヘッドランプレベライザースイッチ	87
ヘッドレスト	48

ホ

方向指示器スイッチ	88
方向指示表示灯	73
防眩ミラー	52
ホーンスイッチ	92
ボンネット（エンジンフード）	34

マ

マニュアルエアコン	118
万一のとき	157
発炎筒の使いかた	158
道路で故障したときは	159
けん引するときは	161
オーバーヒートしたときは	164
キーが抜けなときは	165
バッテリーがあがったときは	166
ヒューズを交換するときは	168
工具・ジャッキ・ スペアタイヤについて	170

パンクしたときは	175
事故がおきたときは	178

ミ

ミラー（電動格納式ドアミラー）...	50
ミラー（ルームミラー）	52

メ

メーター	70
------------	----

モ

モケットシートのお手入れ	149
--------------------	-----

ユ

油圧警告灯	78
雪道を走行するとき	140

ラ

ライトスイッチ	85
ラジオ（オーディオの使いかた）..	124
ランバーサポート （腰部の張り出し量の調節）	48

リ

リクライニング（背もたれの角度調節）	47
リバースブザー	83
リフター（クッションの上下調節）..	47
リヤシート	49
リヤデフォグガススイッチ	91
リヤパーソナルランプ	128

ル

ルームミラー	52
ルームランプ	128

ロ

ロードホイール（タイヤ）サイズ	153
ロードホイール（タイヤ）を 交換するときは	153

ロードリミッター付プリテンショナー シートベルト	68
-----------------------------------	----

ワ

ワイパー・ウォッシャースイッチ ...	89
ワイパーデアイサースイッチ	90
ワックスのかけかた	147

A

ABS（アンチロックブレーキシステム）	112
ABS警告灯	81
A/C（エアコン）の使いかた	114
A/T（オートマチック）車の 運転のしかた	103
A/Tセレクトレバー	96
AV機器	122

E

ELR付3点式シートベルト	56
---------------	----

I

INT（間欠作動）	89
ISO FIX対応チャイルドシート 固定専用アンカーについて	62

L

LPG車の取り扱い	20
LPGの充てんのしかた	42
LPG表示灯	75

M

MIL（故障）警告灯	78
------------	----

O

ODOメーター	70
O/D（オーバードライブ）スイッチ	98

S

SRSEエアバッグ	63
SRSEエアバッグ警告灯	81

T

TRIP（トリップメーター）	71
----------------	----

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

(http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/)

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00～17:00

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。

なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ (<http://www.nissan.co.jp>) にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号